

昭和二十四年廣島市事務報告書並財產表

事務報告目次

秘 涉 會 市 總
務 局

民 生 局

食	工	商	育	社	學	戶	稅	財	調	職	總	長	計	外	書
業	業	業	成	會	務	籍	務	務	查	員	務				
糧	指	導	工	教	務	籍	務	務	查	員	務	室	課	課	課
課	所	課	課	課	課	課	課	課	課	課	課	室	課	課	課

:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:
五	五	四	四	七	〇	六	四	二	七	三	七	五	三	二	一

(期間 自昭和二十三年十一月二日 至昭和二十四年十月末日)

渉外課

一、渉外事務について

(一)通譯に關する業務

(1) 濠軍ジャービス少佐、濠軍々醫サテン中佐に對する通譯、市復興に關する爲毎週四回尙本市復興顧問であるジャービス少佐並サテン中佐には左の通り歸國された

ジャービス少佐 一九四九年五月十日歸國

サテン中佐 一九四九年二月十四日歸國

(二)翻譯に關する業務

(1) 直接進駐軍の文書に依るもの

三五件

(2) 廳内各課より依頼されたもの

二〇五件

(3) 外國通信に關する件

四〇七件

二、外事事務について

(一) 市民領外事項について

五、四五六件

(1) 外國人登録に關する業務

(2) 〔廣島市に在住する外國人中(摘發した不正受配者の状況)〕

摘發件數 六八九件

(3) 外國人調査に關する業務

(4) 大韓民國(南朝鮮)への送還業務

(朝鮮 四二件)
(沖繩 一件)

會計課

一、物品購入について

種別	總數		隨意契約		指名入札		公入札	
	件數	金額	件數	金額	件數	金額	件數	金額
一般會計	六、七六〇	五三、八三六、一三八七六	六、七五一	五二、七二二、七八七六	一	九七五、〇〇〇	八	一、一四八、四一〇〇〇
特別會計	二、七九二	三四、〇一〇、七七六〇七	二、七七七	二八、三六、七四五七七	四	一、〇八、六八〇〇	二	四、五八五、四三三〇〇
合計	九、五五二	八七、八四六、九一四八三	九、五二八	八〇、〇二九、四七四三三	五	二、〇六、六八〇〇	一〇	五、七三三、八三三〇〇

二、備品の受授について

新規備付	廢棄及返納		現在		高
	點數	個數	點數	個數	
四、九六六	四九、六八一	六四七	七、三四四	三三、三三三	一六一、九〇四

三、消耗品の受授について

種別	件數	金額	賣却		拂出件數
			任意契約	指名入札	
一般會計	三、九五件				五、五七件
特別會計	一、九三件				二、一〇件
合計	五、七四件				七、六七件

四、不用物品賣却について

種別	總數	賣却		金額
		件數	金額	
一般會計	七	四	一五、九五〇〇	一、四〇一、五八五〇〇

五、收入、支出

種別	收		支		出
	金額	件數	金額	件數	
縣稅	一三三、七三、一六一三	三三	一三三、三〇、四三四九二	七三	
一般會計	六四九、〇六五、九六四七七	一、五八	五九一、八七四、八六四四六	三〇、四六四	
特別會計	三二八、三五八、三三三八三	七〇八	三六五、〇〇〇、八三三四〇	六、一三四	
寄託金(契約保證金その他)	五六、七八、五二五六	八六	三八、九九八、三〇一五七	三〇二	
合計	一、一五三、八七三、八九三七八	二、三四四	一、二九一、九六六、三三三三五	二六、八六三	

市長室

一、平和祭について

(一) 自八月一日 至八月十五日 第四回平和祭行執行

二、請願について

(一) 自十一月十日 至十二月十日 廣島市を國家事業として建設する請願書作製

(二) 自十二月十六日 至二月十日 廣島原爆災害綜合復興對策に關する請願書作製

三、平和記念都市建設法について

- 二月二十五日 廣島原爆災害綜合復興對策協議會開催
- 自三月四日 至四月十五日 廣島市都市計畫專業調查(資料)作製
- 三月十一日 廣島原爆災害綜合復興對策第一回小委員會開催
- 五月十日 廣島平和記念都市建設法衆議院通過
- 五月十一日 廣島平和記念都市建設法參議院通過
- 七月七日 廣島平和記念都市建設法住民投票實施
- 自十月二十日 至十月二十日 「廣島平和都市建設構想」作製

十月三日 平和文化都市建設協議會第一回開催

四、其の他

- (一) 七月二十日 「平和と廣島」に關する國外よりの書簡集(第二輯)作製
- (二) 八月十一日 ノルマン・カズンズ氏來廣
- (三) 九月七日 集團行進及集團示威運動に關する條例制定公布
- (四) 九月二十七日 人權擁護委員十二名を法務總裁宛に推薦
- (五) 十月三日 府中町合併に關する調査書を市議會事務局に提出
- (六) 十月十七日 建設省記者團廣島市を視察

總務局 總務課

一、皇太子殿下下幸について

昭和二十四年四月五日市民奉迎の中に皇太子殿下は午後二時二十分廣島驛に御到着になり次の日程で市内を御視察なされ特に市役所では原爆資料を御見學になり展望台において濱井市長より廣島市の状況を聴取された【日程は左の通りである】

二、廣島市災害救助隊について

十一月二十六日 鯉城高等學校々庭において午後一時より結成式を開催、結成分隊數十八ヶ分隊

十一月二十九日 紙屋町廣極火災、三篠地域河川堤防破壊の想定に基き、縣市合同で訓練を實施

三月二十七日 廣島驛前(松原町)に大火災發生出動す

罹災家屋 六五一戸 【店舗(住宅共) 六四九官廳二】

罹災者 九九三名

負傷者 五九名 (重傷四 輕傷五五)

五月十九日 分隊編成を學區編成に變更した(三十四分隊)分隊訓練開始さる

六月二十三日 宇品町水野造船社宅に火災發生出動した

罹災家屋 二棟

罹災者 五二名

三、消防團について

(一) 消防團の強化のためトヨベツト小型唧筒自動車一台購入された

團長一名 副團長二名(支部長兼任) 其他常置員三名

(二) 組織

東支部長一名 副支部長三名 分團長一八名 副分團長一九名 班長六三八名
西支部長一名 副支部長二名 分團長一二名 副分團長一三名 班員六三三名
班長四八名 班員三七四名

四、機構の改正について

二月二十一日 市長室及び育成課を新設

四月八日 廣島市東京出張所を新設

六月七日 秘書課の秘書係、連絡係を廢止

社會教育係の青少年係、体育係を廢止し、文化係を新設

育成課に体育係青少年係を新設

商工課に港灣係、配給係を新設

食糧課の食品係を廢止し、市場係を新設

八月三十一日 住宅課に管理係を新設

五、市條例及び告示その他について

(一) 條例 制定 三二 改正 四二

(二) 規則 制定 四四 改正 三二 廢止 一八

(三) 告示 甲法規制定 三 法規改正 五 廢止 一

市會關係 六四 其他 四三 乙法規制定 一

六、覺書該當者登録事務について

昭和二十二年勅令第一號の規定により、覺書該當者の届出等に關する件が公布即日施行され、覺書該當者の日常の動靜監察の基礎資料とするため登録することになった。その取扱状況は左の通りである。

總計	本指定	假指定		項目別						
		異議申告棄却	異議申告満了	B	C	D	G	BD	計	審査を受けた委員会別
五六九	一五	二	五五三	五〇〇	三	一〇	五五	一五六九	五七	五二

職業別

總計	計		農	業	醫	師	無	職	學	生	その他
	會社員事務員	自家營業									
五六九	二五〇	一〇三	二九	一六	八四	二	七六				

七、出張所について

(一) 出張所建設状況

出張所名	構	造	坪數	工事費	竣工月日	市補助金	備	考
三篠	木造平家建セメント瓦葺	空坪	六七〇,〇〇〇	二十三年十一月三日	一五〇,〇〇〇	地元建設委員会において建設打越町七四ノ九及拾		
基町	ク		三七,五	四六〇,〇〇〇	十二月五日	一七五,〇〇〇	ク	八丁堀京口門

荒	比	仁	大	皆	宇	似	基	小	舟	觀	已
神	治	保	河	實	品	島	町	網	入	音	斐
2.785	1.426	260	1.242	1.670	3.017	170	2.771	2.427	763	1.528	1.394
2.645	1.566	177	2.036	2.279	3.897	203	2.936	2.302	979	1.469	1.409
2.448	1.300	297	1.291	1.391	2.166	106	2.136	1.770	552	1.166	1.218
1.685	1.676	182	1.792	1.689	2.822	257	2.264	1.482	711	1.264	1.165
1.835	2.241	600	2.059	2.184	3.102	192	1.942	1.616	1.370	3.309	1.013
3.604	1.973	413	2.719	2.724	4.341	321	3.588	2.071	1.163	2.180	1.874
739	488	127	229	446	1.018	44	922	651	357	566	588
461	418	122	232	277	507	90	536	682	348	517	486
120	100	56	78	89	240	24	151	178	82	107	175
146	75	25	52	68	203	3	130	52	61	244	66
194	170	78	104	136	217	42	188	143	120	135	127
125	108	69	84	90	223	24	158	119	76	116	204
121	104	53	75	87	219	24	142	123	71	107	160
16.908	11.645	2.459	11.993	13.130	21.472	1.500	17.864	13.616	6.653	12.708	9.879

皆	似	荒	宇	舟	仁	尾	牛	出
實	島	神	品	入	保	長	田	張
木造二階建セメント瓦葺	ク	木造平家建セメント瓦葺	ク	ク	ク	ク	田	張
四、七五	一六	一七、五 (追加)(一)	六〇、六四	二〇、四	一五、四三五 (追加)(五)	三九、五	七〇一	轉市
七〇〇、〇〇〇	三五〇、〇〇〇	二七五、〇〇〇 (二六九〇〇) (九月十五日)	七六八、三三〇	二九〇、〇〇〇	一六九、四〇〇 (七九、〇〇〇) (十一月廿二日)	五〇六、〇〇〇	九九三	入内
二十四年 五月三十日	八月二日	ク八月二十日	九月二十五日	ク十一月四日	ク十月十四日	ク十月廿九日	二八七	入外
三〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	—	四〇〇、〇〇〇	—	—	三〇〇、〇〇〇	二七五	出内
ク皆實町三丁目九六七	ク似島町	段原大畑町一八	地元建設世話人会において建設	江波町横切一、一一八	仁保町宇大町六三ノ三地先	地元建設委員会において建設	四六	出外
—	—	—	—	—	—	—	八四	證各
—	—	—	—	—	—	—	五八	明種
—	—	—	—	—	—	—	五〇	證轉
—	—	—	—	—	—	—	四六	出
—	—	—	—	—	—	—	五八	食糧
—	—	—	—	—	—	—	五〇	通金
—	—	—	—	—	—	—	五〇	融通
—	—	—	—	—	—	—	五〇	交付
—	—	—	—	—	—	—	五〇	出生
—	—	—	—	—	—	—	五〇	届死亡
—	—	—	—	—	—	—	五〇	届
—	—	—	—	—	—	—	五〇	出產
—	—	—	—	—	—	—	五〇	用婚
—	—	—	—	—	—	—	五〇	資交
—	—	—	—	—	—	—	五〇	物資
—	—	—	—	—	—	—	五〇	交物
—	—	—	—	—	—	—	五〇	資交
—	—	—	—	—	—	—	五〇	可證
—	—	—	—	—	—	—	五〇	交認
—	—	—	—	—	—	—	五〇	計
9.806	9.459	5.866	—	—	—	—	—	計

(三) 今期中出張所事務報告集計表

計	中 央	草 津	三 篠
27.914	3.508	1.039	1.185
33.002	5.824	935	1.493
22.547	2.897	666	820
26.815	4.254	703	1.083
31.119	2.495	771	1.828
42.528	7.151	1.286	1.901
9.817	1.565	460	540
6.286		308	501
1.883		110	121
1.597	105	38	91
2.398	230	99	118
2.021	148	114	110
1.931	176	115	112
209.858	28.353	6.644	9.903

總務局 職員課

一、給與並任用昇格について

- (一)昭和三十二年十二月三十一日付を以て六、三〇七圓ベースによる新俸給を決定發令した。
- (二)昭和三十二年十二月吏員任用試験を施行、受験申込者一九五名、合格者、事務吏員四八名、技術吏員一〇名計五八名に對し十二月三十一日付任用發令した。
- (三)昭和三十二年三月吏員（稅務關係、衛生巡視）任用試験を施行、受験申込者六一名、合格者一八名に對し三月三十一日付任用發令した。
- (四)昭和三十二年三月雇員採用試験を施行、受験申込者一七三名、合格者一八名に對し三月三十一日付採用發令した。
- (五)昭和三十二年五月吏員昇格試験を施行、受験申込者一二二名、合格者二〇名に對し六月三十日付任用發令した。

二、職員の教養並厚生について

- (一)昭和三十二年十一月一日より二十日まで市政研究会を実施す、受講者九九講師江口總務課長外十三名
- (二)昭和三十二年十二月十日より昭和三十二年三月三十一日まで語學研究会、講師新出氏外三名にて英、露、羅、稀の四外國語を研究す、受講者八十二名。
- (三)昭和三十二年二月十四日より四月二日まで教養講座を実施、講師廣島大學教授永野氏外三名にて法律通論、社會學、哲學、行政法、經濟學を講義、受講者三十四名
- (四)昭和三十二年三月二十四日より三十一日までペン字講習會を実施す、講師、宗藤氏、受講者二十一名
- (五)昭和三十二年十月一日より十一月三十日までの豫定で市政講座を実施す、講師、人事院藤井氏外九名にて市政一般、庶

務細則、國家公務員法、政治經濟、憲法、自治法等を講義す、受講者一一〇名
（昭和二十四年五月二十四日より六月二十六日まで職員健康診断を実施す、受診者一、四五〇名）

三、各種條例並びに規則の制定又は改正について

- 廣島市超過勤務手当支給規則外十三の規則廢止
- 同 市内出張手当支給條例施行細則制定
- 同 職員危険手当支給條例施行細則制定
- 同 吏員採用昇格規則全文改正
- 同 吏員考査規程一部改正
- 同 職員退職手当支給規則一部改正
- 同 有給吏員定數條例一部改正
- 同 超過勤務手当支給條例一部改正
- 同 臨時家族手当支給條例一部改正
- 同 臨時家族手当支給條例施行細則制定
- 同 超過勤務手当支給條例施行細則制定
- 同 炎害條例施行細則制定
- 同 警察職員並びに消防職員の給與等に關する條例一部改正
- 同 事務改善委員會規程制定
- 同 職員給料條例一部改正

- 同 臨時家族手当支給條例一部改正
- 同 有給吏員定數條例一部改正
- 同 報酬並びに費用辨償條例一部改正
- 同 共済組合條例一部改正
- 同 吏員退隱料、退職給與金、遺族扶助料及び死亡給與金條例制定
- 同 超過勤務手当支給條例施行細則一部改正
- 同 職員考課表規則制定
- 同 吏員席次規則制定
- 同 旅費條例一部改正
- 同 市内出張手当支給條例一部改正
- 同 超過勤務手当支給條例一部改正
- 同 吏員退隱料、退職給與金、遺族扶助料及び死亡給與金條例施行細則制定
- 同 職員労働組合専從職員たる職員の身分給與等に關する規則制定
- 同 議會の議決すべき事件に關する條例制定
- 廣島市職員定數條例制定
- 同 職員定數條例施行に伴い退職する職員に對する退職手当支給條例制定
- 同 職員昇給規則一部改正
- 同 職員表彰規則一部改正

昭和24.10.31現在各課麻・職名別人員表

Table with columns for departments (e.g., 市會, 總務局, 衛生局), positions (e.g., 課長, 主任), and personnel counts. Includes a summary row at the bottom.

合小計

課麻職名

事務吏員

技術吏員

屬託員事務技術現業員

合計

總務局 調査課

一、工業調査について

調査事項 事業所名、事業所所在地、経営組織、経営開始時期、従業者数及び給与金総額、月別工具数、原動機、電動機原料及び材料総使用額、委託生産費、電力使用額、生産品名、生産数量及び生産額、加工賃及び数量價額、内國消費税額、修理料、販賣先別賣上高の總賣上高に對する割合、他より買入れた製品に加工せず自工場の製品として販賣したもの、金額、加入団体の名稱

二、農林水産業調査について

本期中取扱いたる統計は左の通り

一、農林統計

調査種類別	報告件数
農作物調査	三
家畜調査	六
林業調査	八

二、水産統計

調査種別：(漁業調査)

報告件数：三

三、林野調査について

調査事項 林野構成、面積廣狹別圃地數、借入先別林野面積、貸付先別林野面積、年度別造林面積、過去一ヶ年間の林業

四、港灣調査について

調査事項

労働者数、市の土地全面積に對する公有林野面積の割合、市の全林野面積に對する公有林野面積の割合

(一)施設状況

航路泊地、航路標識、防波堤、防砂堤及び導水堤、大型船埠頭、小型船埠頭、上屋及び倉庫、貯留場、危険物置場、その他の荷役機械、船舶補給設備、泊地繫船設備、乾船渠、浮船渠及び船架、臨港鐵道、臨港道路、運河その他の水路、通船、水門、こう門及び可動橋、通信及び信號の機關、陸運車輛その他

(二)荷役能力

荷役労働者、はしけ、ひき船、ランニングレーダース、最高荷役能力

(三)港灣關係事業及び団体

港灣運送業、海運業、水先案内業、船舶造修業、船舶救難事業及び潜水業、船用品販賣業、倉庫業、冷凍業、回漕業、荷役請負業、その他の港灣關係事業、港灣關係団体

(四)利用状況

定期航路、不定期航路、入港船舶、船舶乗降人員、海上出入貨物、陸上出入貨物、本船荷役、泊地及び繫船岸、上屋及び倉庫貯留場、鐵道連絡船

五、毎月勤務統計調査について

調査事項

事業所の名(符號)事業所の所在地(符號)事業の種類、常備労働者の人員、實労働時間及び給與、常備労働者の一ヶ月間の異動、日備及び臨時労働者の延人員及び給與

六、事業所賃金調査並びに個人別賃金調査について

調査事項

事業所の名稱、本所支所の別、所在地及び事業の内容、産業分類、調査期間、十月一ヶ月間の操業日數、十月末の現在人員、十月一ヶ月間の現金給與額及び實物給與額、十月一ヶ月間の總労働日數及び總労働時間數、十月一ヶ月間の臨時日雇職員労働者の労働總日數

七、農地統計調査について

調査対象

事業所賃金調査 一九九事業所

個人別賃金調査 二九事業所

調査事項

申告者の種類、申告の材料及び書類名、現在の經營田畑面積、終戦時の經營田畑面積、終戦後の經營田畑面積の増減並びにその理由、農地改革による従來の小作地が自作地となつた面積、經營田畑面積の終戦後の増減面積の理由、現在の貸付田畑面積、終戦時の貸付田畑面積、終戦後の貸付田畑面積の増減理由、終戦時と現在との自小作別の比較

八、家畜センサスについて

調査事項

家畜飼養者氏名、經營耕地、經營の種類、家畜の種類及び性別年令頭數(牛、馬、豚、山羊、綿羊、家兎、毛皮獸、にわとり、あひる、蜜蜂)

九、漁業センサスについて

(一)漁家調査の調査事項

常住世帯員の状況、従事者數、漁業種類、所有漁船、漁業經營の状況、專業兼業別及び兼業種類別状況、漁獲高、經營耕地面積

(二)經營体調査の調査事項

經營組織、常住世帯員の状況、所有耕地面積、出資者數、出資者と漁撈従事者との關係、生産手段の所有形態、會社の種類、資本金又は公稱資本金、當該事業所の設立年月、當該事業所の漁業始業年月及び事業内容、漁業の種類、従事者數、所有漁船、漁獲高、專業兼業別及び兼業種類別状況

(三)作業体調査の調査事項 漁業名稱、經營組織、主要漁獲物名、主要水揚地名、従事者數、使用漁船、月別操業状況、漁場

十、特別消費者價格調査について

調査事項 世帯主の職業、世帯人員、性別、年令、住居の種数及び建設年代、疊数、家賃及び届出、家賃、同居人の有無、菜園家計支出の食費、被服費、光熱費、住居費、雑費別集計、一世帯當り購入數量及び支出金額、一世帯當り平均有業人員及び世帯人員並びに支出金額、平均價格、

十一、社會保障制度世論調査について

社會保障に關する市民の要望並びに關心の程度に就き總理廳國立世論調査所より係官來廳し六月二十一日より二十五日迄五日間に全市より五十二名を任意抽出し夫々直接面會し、調査した。

十二、人口問題に關する世論調査について

現下の人口事情に對する國民の態度を調査し、人口問題に關する政策の資料を得るため總理廳國立世論調査所より係官來廳し、九月五日より三十日迄二十六日間に全市より二十六名を任意抽出して夫々直接面談し調査した。

十三、事業所調査について

本市復興の基礎資料並びに商工業者の名鑑作成のため市独自の調査をした。

調査事項 事業所名、所在地、代表者名、業種、主たる取扱品目、製造卸小賣加工の別、常時従業員、電話番号

十四、市勢要覽發行について

昭和二十三年版市勢要覽復興第三年號を八〇〇部發行

十五、市勢調査區設置について

本市の人口産業、經濟、復興その他全市に亘る市勢調査を施行するため、調査區を設置し、市政運用の基礎資料を得る目的を以て取敢えず全市を六八一調査區に分割し、調査員を常置した。

總務局 財務課

一、市議會について

市議會の開催並に顛末左の通り

件數區	分	議案數	原案可決修正議決未議了	決算	選舉	選任	諮問		顛末	意見書其他顛末
							總數	支障なし支障あり		
三元	一六	一五六	六	三四	一	五	四	一	一	一

二、市議會議長異動

昭和二十三年十一月二十五日 市議會議長退職 伊藤 忠 男
 全 市議會議長當選 任 郡 栗 司
 昭和二十四年二月二日 市議會議長退職 任 郡 栗 司
 全 市議會議長當選 任 郡 栗 司

三、市議會副議長異動

昭和二十四年四月八日 市議會副議長退職 土岡 喜代一
 昭和二十四年四月九日 市議會副議長當選 村 上 源 次 郎

四、豫算

(1)一般會計

年 度	昭 和 二 十 四 年 度
當 初 豫 算 額	六三四、四八〇、五七〇
至全	昭和二十四年一月一日(追加更正)十月末日(豫算額)
七三、七〇三、三〇三	
昭和二十四年十月末日豫算現計額	七八、一八三、八七三

(2)特別會計

年 度	昭 和 二 十 二 年 度
費 別	水 道 事 業 費 公 益 質 屋 費 獎 學 資 金 用 品 調 達 費 都 市 計 畫 事 業 津 貼 費 附 近 土 地 區 畫 整 理 事 業 費 都 市 計 畫 事 業 費 戰 災 復 興 費
當 初 豫 算 額	一四八、九二、六三 四、八八、四〇三 一、〇〇三 五、〇三、三五五 四六四、六七四 七、五七三、四六一 一、〇〇八、〇七〇、二六 一、二四、八八二、三五
自昭和二十四年四月一日(追加更正)十月末日(豫算額)	
昭和二十四年十月末日	一四八、九二、六三 四、八三六、四〇三 一、〇〇三 五、〇三、三五五 四六四、六七四 九〇、三六一、八三 一、〇〇九、三九、二六 一、二五八、八〇、五三七

(3)其他の會計

年 度	昭 和 二 十 四 年 度
費 別	各 資 (基) 金 各 町 費
當 初 豫 算 額	四 四
自昭和二十四年四月一日(追加更正)十月末日(豫算額)	
昭和二十四年十月末日	四 四

五、市債現在額

區 分	一 般 會 計 特 別 會 計	當 初 借 入 額	既 償 還 額	未 償 還 額
		三三、六四、九〇〇〇 一八、三八、七六五五 三四、八六六、六六五	九、〇四三、九〇三三 六、九五、四七八八 一五、九六六、四三二	二四、五六、九三九六七 一七四、三六、三二四七 一九八、九八、二四二四

六、收入支出命令の發行について

收入支出命令の發行件數並發行金額左の通り

種 別	收 入 命 令 支 出 命 令	會 計 別	件 數	金 額	摘 要
		一 特 別 會 計 一 特 別 會 計	一、一九三 五〇四 二〇、〇九三 六一、七九	八〇、六五、〇九一三七 三四七、八九、八〇二七 五九三、八三六、七四九〇 三五、五四二、七七五八八	

總務局 稅務課

一、課稅物件現在數

種 目	員 數	種 目	員 數	種 目	員 數
家屋	29,077	自轉車	29,559	市 民 稅 納稅義務者	68,484
船舶	62	庫 車	2,094	不 動 產 取 得 稅 同	6,097
電車	1,744	機 庫	434	事 業 稅 同	15,027
漁業	7,277	畜 話	1,211	特 別 所 得 稅 同	994
軌道	18	電 風	1,706	建 築 稅 同	175
電 柱	28	廣 引	3,095	居 蓄 稅 同	153
庭園	7	木 材	959	入 場 稅 同	959
遊園	1,031	使 用	4	遊 興 飲 食 稅 同	3,677
遊 舟	29	余 裕	3,525	酒 消 費 稅 同	3,677
地祖納稅義務者	192	有 地	92	電 氣 瓦 折 稅 同	88
	24,566	地 祖 筆 數	26	接 客 人 同	2
			93,975		

二、課稅物件異動數

種 目	課稅標準申告	減失申告	種 目	課稅標準申告	減失申告
家屋	7,156	2,339	荷 車	733	124
船舶	31	30	自 轉 車	11,523	2,843
電車	544	104	扇 風 機	576	56

三、令書並に督促狀發付

種 目	員 數	種 目	員 數	種 目	員 數
電 柱	1,455	金 庫	50	使 用 人	1,211
漁 業	888	使 裕 住 宅	136	地 目 變 換	126
庭園	88	分 合 筆	2,655	官 地 成 成	2,309
ミ シ	174	有 祖 地 成	54	登 記 濟 通 知	2,568
家 畜	959				
木 材 引 取	4				
遊 舟	5				

傳令書告知書並徵稅令書 督 促 狀 計

區 分	納稅額	督促狀發付	計
國 稅	217,551	455,575	1,277,888
市 稅	283,101	133,596	381,556
縣 稅	101,640	177,973	300,275
市 稅	110,113	13,596	36,058
計	712,405	777,740	1,155,827

四、納稅成績

國 區	調 現	年 度	納 納	調 定	分 過	年 度	納 納	調 定	分 過
稅 分	額	納	額	同	上	額	納	額	同
調 定	額	納	額	同	上	額	納	額	同

縣稅
市稅
都市計畫稅
計

一四六、五三三、三九、九〇	六三、四三三、七五八〇	〇、四二六	一七、五三三、〇七、〇〇	七、七五五、三〇、三九	〇、四四二
三三、〇八九、三九、七四九	一三三、〇三三、四六、七五	〇、三七五	四、六一六、七九、三六	一五、四七四、九九、八七	〇、三八一
五五、九〇九、九〇、九五	一〇、六六六、六八、一八七	〇、三七五	五、五〇二、一四、二〇	二、一〇七、三〇、七五	〇、三八三
五五四、五三三、六四、三三四	二五、一四三、八九、四四二	〇、三八七	六三、六四三、〇〇、三四六	三五、三七七、五八、一〇	〇、三九七

五、市稅及諸收入金滯納處分件數

種別	件數		計	解除件數		未了件數
	前期未了	本期分		前期未了	本期分	
通貨	二	二七、四四七	二七、四四七	二七	四〇六	
物件	一	六七六	六七八	二七		
債權	一	一四	一五	一	一五	
交付要	三	二八、一三七	二八、一四〇	二七	四三	
所有權以外の財産差押						

六、縣稅及諸收入金滯納處分件數

種別	件數		計	解除件數		未了件數
	前期未了	本期分		前期未了	本期分	
通貨	二六	二七、九六四	二七、九六四	二七	四〇六	
物件	一	四一四	六七八	二七		
債權	一	一四	一五	一	一五	
交付要	二六	二八、三九二	二八、六五七	二七	四二	
所有權以外の財産差押						

七、徵收囑託及受託件數

種目	件數		計	完結件數		未了件數
	前期未了	本期分		前期未了	本期分	
囑託	七三	一、一七五	一、九〇八	四〇	一、五〇五	
受託	六五	四八	一一三	二〇	四九	
計	一、三九八	一、二二三	二、六二二	六三	一、九九六	

民生局 戸籍課

一、身分について

種別	件数		種別	金額	計 (件数)
	本籍人	非本籍人			
婚姻	三,一三〇	一,九四三	家督相續	六六	六六一
養子縁組	三六〇	二二	轉籍	五八	三四五
養子縁生	四七三	二五〇	分籍	三〇七	一〇〇
出生	九七	四三	後見開始	九	五
死亡	八,四九六	二,六九九	入籍	二七	七九
其他	二,七三三	一,〇四三	復計	一七,七六四	六,八五〇
合計	六〇六	五五	計	一七,七六四	二四,六四

二、寄留について

種別	件数		種別	金額	計 (件数)
	本籍人	非本籍人			
入寄留	三,五六八	五,〇六二	出寄留	六六	一,八九一
寄留	一,五八九	五七一	寄留	五八	一,三四
退留	七	七三	復計	三〇七	一六七
抹去	六	一四〇	十一條用紙	九	三五六
寄留	一,三四四	二,一九七	更正及訂正	二七	二,五七一
市内寄留	九八	三,七三五	合計	一七,七六四	一三八一四

三、謄抄本閱覽、證明について

種別	件数		種別	金額	計 (件数)
	無手数料	有手数料			
戸籍謄抄本	二,二七六	三三,一八六	戸籍謄抄本	八七三,三四〇〇	三四,四六二
寄留簿	一,五〇九	一,五〇九	寄留簿	二,二七〇〇	一,五〇九
身分證明	五三	一,五〇九	身分證明	四三,三八四〇〇	三,九三二
印鑑證明	三,四六	四,一七一	印鑑證明	八〇,五七〇〇	四,五二七
印鑑登録	一九	三,一三二	印鑑登録	七三,七〇〇〇	三,一五〇
合計	七〇	一〇,二四三	合計	一,八九七,七三〇〇	一〇,九五三
合計	三八六	八四,六〇七	合計	一,八九七,七三〇〇	八八,四三三

四、其他

種別	件数	種別	件数
既決通知書	一,八五八	刑の執行通知	八
身元照會	四,六三五	恩赦通知其他	五
民刑事通知書	五七	身元調書回答	八,三四九

民生局學務課

一、小學校

(一)兒童數及學級數

校別	種別	兒童						合計
		第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	
牛田小學校	女男	一〇六	一三三	九三	七五	七三	六六	四九五
荒神同	女男	八〇	八七	九三	七〇	五〇	五九	四九〇
尾長同	女男	九七	八七	八二	七〇	五〇	五八	四八五
矢賀同	女男	九三	九七	七七	七〇	五〇	五八	四八五
青崎同	女男	二七	三三	二四	二二	二二	二二	一〇一
段原同	男女	一〇八	一〇〇	一〇五	一〇〇	九八	九七	四八〇
比治山同	女男	一五三	一七〇	一四七	一三二	一一五	一一三	五二〇
皆實同	女男	一四二	一四一	一四〇	一三〇	一〇七	一〇六	四八〇
仁保同	女男	六六	七〇	六八	六三	五七	五七	二七三
大河同	女男	七六	八二	七〇	六三	五八	五三	二七三
		合計	一〇〇一	一〇〇一	八二二	七〇〇	五九〇	四九〇
		平均	一七	一七	一四	一二	一〇	八
		學級數	二	二	二	二	二	二
		兒童數	四七、六	四七、八	四七、〇	四七、〇	四七、〇	四七、〇

校別	種別	兒童						合計
		第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	第六學年	
楠那同	女男	三三	三三	三三	三三	三三	三三	一九〇
宇品同	女男	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一〇〇
似島同	女男	一六	一六	一六	一六	一六	一六	九七
白島同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
幟町同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
袋町同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
竹屋同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
大手町同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
千田同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
中島同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
廣瀨同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
本川同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
神崎同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
舟入同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
江波同	女男	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	五〇
		合計	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	六〇〇
		平均	一六	一六	一六	一六	一六	一〇
		學級數	二	二	二	二	二	二
		兒童數	四四、六	四四、一	四四、一	四四、一	四四、一	四四、一

段原同 比治山同 皆實同 仁保同 大那同 楠那同 宇品同 似島同 白島同 職町同 袋町同 竹屋同 大手町同 千田同 中島同 廣瀨同 本川同 神崎同 舟入同 江波同 天滿同 觀音同 南觀音同 大芝同 三篠同

三六六二三三六二 | 七 | 五七 | | 六元四九五九二七七七元五三

二九三六五二五 | 四 | 三三 | | 三六九一〇七〇一五四三三三

二七四八四六 | 三 | 二四 | | 三一五五二一一三六二一

二二二二二 | 二 | 二二 | | 二二二二二二二二二二

二二二二二 | 二 | 二二 | | 二二二二二二二二二二

二二二二二 | 二 | 二二 | | 二二二二二二二二二二

學

三

(二)教職員數

校名	教職員數	教	諭	助教諭	養護教諭	事務員	技術員	現業員
青崎同	二、九四〇	二、八七六	二、二五二	一、〇〇四	二、二四七	一、八四〇	二、二九九	八、四五六
矢賀同	二、二三四	一、一〇一	一、〇〇一	一、〇〇一	一、一六二	一、四一八	二、一五〇	二、五九〇
尾長同	二、一〇三	一、〇九八	二、一七九	二、一七九	一、九四六	一、八〇三	二、二二七	一、二七七
荒神同	六、三三三	六、〇七二	五、五三三	五、五三三	五、三七七	四、六三三	四、五三三	六、〇〇三
牛田小學校	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三
計	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇

學

三

己斐同
古田同
草津同
元宇品同
計

計	六六九	八八	五五	六六	五五	三三	二二	四四	二二	七	九九	五九	二二	二二	二二	三三	一	一	一	一
---	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	---	---	---	---

二、中學校

(一)生徒數及學級數

校區名	第一學年												第二學年												第三學年												第四學年												計
	男		女		計		男		女		計		男		女		計		男		女		計		男		女		計																				
	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	平	均																	
段原中學校	二七五	二二八	四〇三	一四七	一四七	二九四	二七〇	一四七	一四七	二九四	二九四	一四六	一四六	二九二	二八二	五七四	四二六	一〇〇〇	二六	二六	五二	四一	八三	四一	四一	八三	四一	四一	一、二七四	四、一																			
觀音同	二五二	二一八	四七〇	一四一	一四一	二八二	二七〇	一四一	一四一	二八二	二八二	一四五	一四五	二九七	二八七	五八四	四三六	一〇三〇	二七	二七	五四	四二	八四	四二	四二	八四	四二	四二	一、二七四	四、一																			
翠町同	三三五	二四一	五九六	二四一	二四一	四八二	四六二	二四一	二四一	四八二	四八二	二四一	二四一	四八二	四七二	九五四	七一九	一、六七三	三〇	三〇	六〇	四五	九〇	四五	四五	九〇	四五	四五	一、六七三	五、一																			
宇品同	二四三	八五	三二八	一四一	一四一	二八二	二七二	一四一	一四一	二八二	二八二	一四一	一四一	二八二	二七二	五五四	四一四	九六六	二二	二二	四四	三五	六九	三五	三五	六九	三五	三五	一、〇〇〇	三、一																			
江波同	一四九	一四一	二九〇	一四一	一四一	二八二	二七二	一四一	一四一	二八二	二八二	一四一	一四一	二八二	二七二	五五四	四一四	九六六	二二	二二	四四	三五	六九	三五	三五	六九	三五	三五	一、〇〇〇	三、一																			
中廣同	一四四	八六	二三〇	一四四	一四四	二八八	二七八	一四四	一四四	二八八	二八八	一四四	一四四	二八八	二七八	五五六	四一六	九七二	二二	二二	四四	三五	六九	三五	三五	六九	三五	三五	一、〇〇〇	三、一																			
國泰寺同	一一二	六七	一七九	一四一	一四一	二八二	二七二	一四一	一四一	二八二	二八二	一四一	一四一	二八二	二七二	五五六	四一六	九七二	二二	二二	四四	三五	六九	三五	三五	六九	三五	三五	一、〇〇〇	三、一																			
青崎同	八二	七三	一五五	一四一	一四一	二八二	二七二	一四一	一四一	二八二	二八二	一四一	一四一	二八二	二七二	五五六	四一六	九七二	二二	二二	四四	三五	六九	三五	三五	六九	三五	三五	一、〇〇〇	三、一																			
似島同	一、六九〇	一、〇六四	二、七五四	一、〇六四	一、〇六四	二、一二八	二、〇六八	一、〇六四	一、〇六四	二、一二八	二、一二八	一、〇六四	一、〇六四	二、一二八	二、〇六八	四、一五六	三、一三四	八、二八〇	二、一	二、一	四、二	三、一	六、二	三、一	三、一	六、二	三、一	三、一	一、六九〇	四、一																			

(二)教職員數

校名 種別

校名	教諭					助教諭					養護教諭					事務員					技術員					現業員				
	人	數	學	級	計	人	數	學	級	計	人	數	學	級	計	人	數	學	級	計	人	數	學	級	計	人	數	學	級	計
段原中學校	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
觀音同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
翠町同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
宇品同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
江波同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
中廣同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
國泰寺同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
青崎同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
似島同	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
計	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

三、高等學校

(一)生徒數及學級數

校區名	第一學年												第二學年												第三學年												第四學年												計
	男		女		計		男		女		計		男		女		計		男		女		計		男		女		計																				
人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	人	數	人	數	學	級	平	均																		
基町高等學校	七三	一三	八六	三三	三三	九	三二	二二	二二	四四	四四	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六																			
舟入同	一八三	三五	二一八	三三	三三	三	三一	二一	二一	四二	四二	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六																			
千田同	五二	七	五九	二二	二二	三	三一	二一	二一	四二	四二	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六	二六	五二	五二	一〇	一〇	二〇	一三	一三	二六																			
計	二六〇	三三	三〇七	四四	四四	一五	四七	三六	三六	八二	八二	五二	五二	一〇四	一〇四	二〇	二〇	四〇	二六	二六	五二	五二	一〇四	一〇四	二〇	二〇	四〇	二六	二六	五二																			

校名	種別	教職員數											
		校長	教諭	専任講師	嘱託講師	嘱託校醫	助手	地方事務官	事務員	技術員	現業員		
基町高等學校		一	三	一	一	一	二	三	二	二	二	三	四
舟入同		一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
千田同		三	五	三	三	四	六	八	四	四	六	六	九
計		五	九	六	六	一〇	一六	二〇	一〇	一〇	一四	一六	二二

四、工業専門學校

(一)生徒數及學級數

校名	區分	第一學年			第二學年			第三學年			人員計
		人員	學級	級	人員	學級	級	人員	學級	級	
廣島市立工業専門學校	機械	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	土木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	工業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(二)教職員數

校名	種別	教職員數									
		校長	文部官	三級文部官	文部事務官	實習師	助教	事務員	技術員	現業員	
工業専門學校		一	一四	八	一	一	五	四	三	二	

民生局 社會教育課

一、成人教育について

昭和二十三年十一月 第四回公開世相討論會 (戀愛結婚は是か非か) (女性は解放されたか)

全月 第五回同 (半の配給は適正か)

全月 第六回同 (學校の週五日制は是か非か)

同 十二月 第七回同 (安定條件としての通貨處理は是か非か)

同 昭和二十四年二月 第八回同

自二月至四月 大衆のための民主々義講座

同 三月 部落問題研究の圖書を購入各團體長に配布

同 四月 第九回公開世相討論會 (住宅問題はどうするか)

全 第十回公開世相討論會 (避妊剤の自由販賣)

同 五月 世界平和運動幻燈講演會「小塩完次氏」

全月 「世界平和と日本人の人口問題」の講演會「北岡壽逸氏」

全月 西式健康法の講演會「西勝造氏」

全月 平和大講演會「賀川豊彦氏」

同 七月 講演と映畫の會「中山吾一氏」

全月 社會教育行政に關する協議懇談會

十月 部落解放運動協議會

全月 外事問題講演會「寺崎太郎氏」

二、PTAについて

七月 PTA幹部指導者講習會「クレイグ女史岩田正一氏」

九月 PTA幹部指導者講習會「縣社教課員」

三、視覚教育について

(一)昭和二十四年五月 廣島市視覚教育公認指導者講習會「縣係官」

(二)米民事部貸與「ナトコ」映寫機並に「ベヌラー」幼燈機を以つて移動視覚教育を實施實施した団体名左の通り

學校關係 一七件 PTA団体 七件 青年団体 一九件

保育所關係 八件 官廳會社 二〇件 市主催 一六七件

其の他 三件 合計 二四一件

四、婦人運動について

昭和二十三 十二月より物價引下運動を實施

昭和二十四年一月 講演會及婦人代表者懇談會

同 四月 物價安定婦人大會

同 十月 洋裁の裁斷と理論の講習會「芦田勳氏」

同 全月 料理講習會「澤崎梅子女史」

五、美術、藝術、文化について

昭和二十三年十一月 第一回廣島文化祭（地元藝術の紹介）

昭和二十四年 自三月 至四月 第四回日本美術展覽會

昭和二十四年 自六月 至七月 第一回廣島美術展覽會

六、史蹟、名勝、天然記念物について

國寶の保存狀況調査 二件

天然記念物保存狀況調査 三件

史蹟、名勝等特殊地區における松喰虫の被害狀況調査 一件

天然記念物（鳥類）の飼料特配申請 二件

昭和二十四年八月 小町の淺野長晟墓が廣島縣史蹟として指定された

七、貯蓄獎勵について

昭和二十四年三月 六、三制郵便貯金懇談會

全月 「六、三制貯金について緊急御願い」の印刷物各戸に配布

同 七月 貯蓄獎勵に關する印刷物を各戸に配布

八、宗教について

昭和二十四年六月 第二回廣島市社寺境内地處分審査會 申請寺院 六七ヶ寺を無償讓與と決定

全月 各宗教家懇談會（ハイバートシマンス博士出席）

同 十月 第三回廣島市社寺境内地處分審査會

追加審査 申請寺院

申請坪数 (廣島市)

四ヶ寺
七三八坪

を無償譲與と決定

申請神社

申請坪数 (廣島地區
共有地) 一二六坪八合七勺

宗教法人設立届

一二一件

宗教法人規則變更届

三件

宗教団体諸証明

二件

宗教家經營の社會事業調査

一三件

檀徒總代改選届

一件

宗教団体調査 (教會のみ)

八八件

同 (社寺のみ)

二二七件

社寺復興狀況照介に對する返信

二件

九、文化団体について

文化機關の調査報告

一回

文化団体の調査報告

一回

文化人の調査報告

一回

十、政治団体について

結社届出

三四件

變更届出

二一件

政治団体調査

二三件

十一、出版物事務について

申告書届出

五件

出版物調査

一回

十二、市長賞贈呈について

昭和二十三年十一月 第一回縣下新制高等學校辯論大會

全月 廣島復興兒童スケッチ展

昭和二十四年四月 小、中學兒童畫展覽會

全月 第一回労働文化祭

昭和二十四年六月 第一回美術展覽會

十三、其の他

昭和二十四年五月 「市町村政に子供の參與する日」新制中學校生徒代表による模擬市議會

同 六月 平和都市建設法普及宣傳打合せ會

同 七月 廣島平和都市建設法周知徹底市民大會

同 八月 世界平和請願十萬人署名運動

全月 ベル博士より市兒童への贈物傳達式

十四、淺野圖書館について

比治山公園頼山陽文徳殿に於て假開館中の處六月小町淺野圖書館の一部を修理し開館中

(一)利用者數及職業別左の通り()内は女子を示す

職業	月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
學生	七九 (四七)	四八 (三八)	五六 (三七)	五七 (九六)	三三 (七)	一九 (五)	三七 (四七)	五七 (三)	一二 (四)	一〇 (五)	一〇 (九)	八八 (四)	八〇 (五)
官公吏	二〇	五	五	九	一	一	三	一	一	一	一	一	一
宗教	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
教育家	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
實業家	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
その他	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
無職	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	七七 (二五)	四二 (三二)	五九 (三七)	六六 (九七)	三七 (八一)	三五 (五八)	四二 (六三)	七〇 (三〇)	一四 (四九)	一三 (六六)	一四 (六六)	一五 (六〇)	一五 (四九)

(二)藏書數内容別 (昭和二十四年十月三十一日現在)

0. 總記	九四冊	1. 精神科學	一五九冊
3. 社會科學	二一八冊	4. 自然科學	一六六冊
6. 產業	四五冊	7. 美術	八五冊
9. 文學	六九九冊	10. 洋書	二六〇冊
合計	一、九八四冊	他に疎開圖書(和漢古書)	八、五〇〇冊整理中

十五、CIE圖書館について

千田町尙志館の一部を借り開館中の處淺野圖書館の一部修理完了に伴い同館の一室にて開館中

(一)月別利用状況左の通り

利用者	月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
利用者	三	四	三	七	六	一七	一五	一五	三五	六四	六四	五八	二、九八

(二)藏書數内容別 (昭和二十四年十月三十一日)

0. 精神科學	八冊	1. 歴史科學	八四冊
3. 自然科學	六一冊	4. 工藝	一六冊
6. 美術	二五冊	7. 語學	一〇冊
9. 雜誌	九〇二冊	計	一、五八五冊

十六、兒童圖書館について

昭和二十四年七月三十日淺野圖書館内に設置

現在ベル博士より市兒童に對し贈物の中の書籍を整理中

十七、中央公民館について

一、昭和二十四年七月三十一日新築落成

二、利用數及び行事内容別左の通り ()は市主催並に後援で數字は日數を示す

行事別	月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
會議	八	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
協議會等	八	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九
合計	八	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九

各種屋内競技大會
講演會講習會等
其の他

計 (三) | | | (三)

(五) | (三) | | (三)

(三) | (九) | (三) | | (三)

(一〇) | (三) | (三) | (三) | (五)

民生局 育成課

一、体育係

- 十二月十五日 第三回マツクアソーサー杯競技大會準備委員會結成式
- 一月十五日 第十六回中國驛傳競走大會に選手三十七名派遣
- 二月十九日 スキー講習會開催
- 六月二十六日 六月市民ハイキング
- 七月三十一日 廣島市中央庭球場完成記念庭球大會
- 自八月六日 第三回マツクアソーサー元師杯全國競技大會
- 至同 八日
- 自九月十五日 第四回國民体育大會夏期大會に選手二十五名派遣
- 至同 十八日
- 自九月三日 第四回國民体育大會廣島市豫選兼第六回市民体育大會
- 至同 十五日
- 八月十四日 第三回廣島市民水泳大會
- 十月三日 渡米松本水泳選手團長、田中選手歡迎會
- 十月二日 第六回市民陸上競技大會
- 十月二十九日 第四回國民体育大會秋期大會に選手二五〇名派遣

二、青少年指導について

三月 「紙芝居コンクール」

三月
自五月一日
至同 十日
五月三日
五月二十一日
自八月二日
至八月五日
八月五日
自九月十七日
至同二十五日

廣島市青年巡回研究懇談會
子供の日記念子供祭
成年式
兒童文化講座
第一回ジュニアアースマンマースクール
廣島ボーイスカウトジャンボリー
全國ボーイスカウト大會に市代表八名派遣

民生局 商工課

一、商工業實態調査について

種	目	調査件数	摘要
計	業	七、三二	
工	業	一、九五四	
商	業	九、二七五	

二、商工業の振興について

- (一) 廣島市商店街連盟の結成について
昭和二十三年七月二十四日廣島市商店街連盟結成會議開催
- (二) 商工相談所の設置について
昭和二十四年六月商工課内に設置し十月一日より開所相談件数九三件
- (三) 商店街の經營指導講習會開催について
市内業者の經營の合理化並びに店舗裝飾の改善について東京より専門家五名を招聘し六日間に渡つて市内商店街を實
施指導並に講習會を開催
- (四) 産業共進會の開催について
昭和二十四年九月九日より九月十五日迄の一週間中央卸賣市場開設記念事業として開催
- (五) 展示會の開催について

市内基町中央公民館に於いて広島市特産品優良品の展示即賣會を開催會期五日間
 三、店舗住宅について

名	稱	所在地	店舖表			摘要
			食糧品	その他	計	
己斐店	舖住宅	己斐町	七	二	一九	昭和二十一年六月五日開店
皆實同		宇品町十七丁目	七	七	一四	六月二十日同
横川同		横川町三丁目	二	三	三	七月十五日同
鷹野橋同		大手町八丁目	二	〇	三	八月一日同
松原同		松原町	三	二	三	十二月十日同

四、中小企業連盟の結成について

昭和二十三年三月資金の不足に對處すべく広島市内に於ける生産業者をもつて中小企業連盟結成の機運が起りインフレ經濟打開の道を中小企業の團結に求めることの目的よりこれが結成を援助し二月中旬市内中堅工場をもつて組織された

五、博覽會出品について

日本貿易博覽會	一小間	昭和二十四年三月十五日	三月
岡山産業文化大博覽會	四小間	同	六月十五日
高松觀光博覽會	四小間	同	三月二十日
松山産業博覽會	八小間	同	五月二十日
			二月
			三月二十日
			五月二十日
			二月
			三月二十日
			五月二十日
			二月

六、觀光事業について

(一)瀬戸内海觀光都市連絡協議會の結成を斡旋
 (二)觀光と物産即賣展開催について
 自四月二十一日至二十八日(八日間) 広島縣、五市、商工會議所共同主催のもとに広島縣觀光と物産展を東京都日本橋三越百貨店四階にて開催

(三)瀬戸内海國寶展開催について
 自四月二十日至五月十日(二十日間) 福屋百貨店三階に於いて開催

七、信用保證協會への出資について

昭和二十三年十二月十日広島縣信用保證協會が發足した本協會は広島縣内の中小企業者の金融問題をとらあげ資金の融通を行ふものである本市はこれに對し金壹百萬圓を出資した

八、ハワイ訪日觀光團來廣について

十月十七日重永團長外十三名、十八日東海林團長外十七名十月十九日藤本團長外十八名と三次に亘り來廣した

九、各種取締並びに許可免許について

(一)度量衡關係

第一種取締	受檢戸數	二、四五八戸
	受檢器物數	一六、五九七件 (不合格數七七七件)
第二種取締	取締數	一四三戸
(第一種取締の検査) 器	物數	二七一件
無免許販賣者數		七件

度量衡器計量器販賣免許願	同	免許數	四	六	件
特殊販賣名簿登録申請書	同	登録數	一	四	件
(一) 事業内容證明件數			一	二	件
(二) 露店營業關係			五	九	三
露店營業許可申請數	同	許可數	一	四	四
同			一	一	七
臨時露店營業許可申請數	同	許可數	四	二	件
同			四	二	件
(四) 爆藥類關係					
火藥類讓受許可申請數	同	許可數	十	三	件
同			十	二	件
火藥類假貯藏所設置許可申請數	同	許可數	二	二	件
同			一	一	件
火藥類使用願(煙草)	同	許可數	七	七	件
同			六	六	件
(岩石破砕用) (クレー射撃用)	同	許可數	二	三	件

火藥類販賣營業許可願	同	許可數	二	二	件
狩獵用火藥使用許可證交付數			七	二	件
火藥類販賣業廢業届			一	一	件

(四) 旅客輕車輛關係

道路運送法に基き行政区分を市長に委任されその取扱ひ件數は次の通りである

出願並びに許可件數合計	四十九件
内 厚生車	四十六件
内 人力車	三件
車体検査有効期間別件數合計	四十九件
内 四ヶ月有効	五件
六ヶ月有効	三十二件
八ヶ月有効	三件
十ヶ月有効	九件

二〇、港灣施設について

(一) 棧橋通行船客數	乗降人員	一四、三三三人
(二) 棧橋繫船數	隻數	一、四七九隻
(三) 給水件數	數	五〇件

(四)野積場及上屋 野積場 四五、一三〇坪
上屋 一、二九四坪

(五)施設の整備
昭和二十三年度港湾改良六〇米護岸物揚場整備

一一、消費物資の配給について
(一)物資配給事務取扱件数

配給対象	品目	件数	数量	配給対象	品目	件数	数量
乳児用	粉乳	二〇、八七	五三、五九罐	家庭用	薪	四	一、八〇、七七一
全	牛乳	一六、二四三	八四四石三斗七升八合	家庭用	食肉	四	四、九三〇
全	砂糖	七〇、三〇九	三九五、〇〇、八五斤	家庭用	味噌	二	五、五三九貫六分
全	育児食	九、八三三	四三、一五袋	家庭用	菓子糖	一	二六、七〇貫
全	煉乳	一〇、七五〇	二九、五七罐	家庭用	菓子糖	七	一〇、四九六、六一斤
全	水飴	二、一六〇	四、三〇罐	一般家庭用	自轉車タイヤ		六、七、六五三担〇五五瓦
結婚用	清酒	二、四〇六	二、四〇六升	一般家庭用	ゴム履物		九五、六八足
結婚用	清酒	三三七	六五四升	一般家庭用	ヤチユーブ		二二本
引揚者用	穀粉	二、四〇〇	一六、七八四袋	薪	石	五〇三	六五、〇四九個
乳児用	穀粉	二、二七七	二、二七七升	薪	薪	一、〇〇六	七、七三束
葬儀用	清酒	八三	三三、六九、六三斤三三	全	味噌	三三三	〇八石九斗八升四合
一般家庭用	主食	五	五三、八三俵	全	味噌	三三	二、七九一貫九三〇分
全	木炭	二二	二、九四石九斗九升	全	味噌	一〇	二、三三三石五斗六升
全	醤油	一	三、三五石	全	味噌	七	三三八、一五九斤三二瓦
全	醤油	七		全	味噌		三三、四、五六二貫
特別	調味料	一					

全	全	罐詰物	六	三、三九、四八〇	勞務加配用 一般家庭用	主 衣	食 料	一五九	五、八六三、六二点
---	---	-----	---	----------	-------------	-----	-----	-----	-----------

(一)食品關係登録事務について (第一回) (申請店) (合格店)

味噌	四三三	四七七	四七七	四七七	四七七	三三	六六
味噌	四七三	四七七	四七七	四七七	四七七	三三	六六
砂糖	四七七	四七三	四七三	四七三	四七三	三三	六六
乳製品	七一	七一	七一	七一	七一	三三	六六
薪炭	一四八	一四八	一四八	一四八	一四八	三三	六六
加工炭	一三六	一三六	一三六	一三六	一三六	三三	六六
ゴム履物	二六一	二六一	二六一	二六一	二六一	三三	六六
自轉車タイヤチューブ	一六一	一六一	一六一	一六一	一六一	三三	六六
石けん	七九	七九	七九	七九	七九	三三	六六
衣料	一六	一六	一六	一六	一六	三三	六六
加工水産物	五七三	五七三	五七三	五七三	五七三	三三	六六
鮮魚	三六四	三六四	三六四	三六四	三六四	三三	六六
加工水産物	二二	二二	二二	二二	二二	三三	六六
鮮魚	二四	二四	二四	二四	二四	三三	六六
加工水産物	五七	五七	五七	五七	五七	三三	六六
鮮魚	二四	二四	二四	二四	二四	三三	六六
加工水産物	三三	三三	三三	三三	三三	三三	六六

(三)広島市衣料品小賣業者登録諮問委員会を委嘱し小賣業者登録更新について審議す

委員會開催一回

昭和二十四年度普通衣料切符交付(八月一日) 二六九、〇六七枚

昭和二十三年度妊婦乳兒用特殊衣料切符交換枚數

ネ 五、一三九枚

晒 七、五九七枚

手編糸 三、八七〇枚

民生局工業指導所

一、機械部

(一)設備の使用事項

旋盤	七七件	六七六台	研磨盤	二件	三台
ボール盤	四〇件	九三台	堅削盤	二件	二台
フライス盤	二三件	五七台	形削盤	三五件	一一八台
平削盤	五件	一台	工具フライス盤	一二件	三六台
平面研磨盤	一件	一台	万能研磨盤	一件	三台
萬能カッター研磨盤	八件	四〇台	電氣熔接機	八件	一五台
計	二一四件	一、〇五五台(延)			

(二)依頼加工品

製針機部品外	三二件	五三四個	機械修理	四件	一〇個
給水課給水用部品	一件	五一四個	鑄砂試驗外	九件	七一個

(三)業者巡回指導 七九件

(四)當所鑄物研究 一件

(五)鑄物技術研究会開催 一〇回 (廣島市及び近郊の鑄物業者)

(六)鑄物技術講習會開催 一回

二、木 工 部

家具製作品	七 件	一五個
機械木型製作	一九件	五〇個
工藝試作	二 件	

民 生 局 食 糧 課

一、農産について

(一) 農業指導について

食糧増産	四五〇件
管理米麥其の他	三八一件
必需蔬菜	三二五件

(二) 農業計畫事務について

米、甘藷、麥、馬鈴薯、雜穀生産供出割當事務について	九五二件
米、麥、甘藷、馬鈴薯供出促進について	三二四件
農家保有米配給停止事務について	四五〇件
農家世帯人口移動及調査について	二四〇件
農作物被害調査及報告について	一三〇件

(三) 第一回第二回産業共進會開催及出品について

(四) 肥料關係

肥料割當について	三六四件
肥料登録について	六一件
肥料賣買及製造營業免許について	六件

一、五三〇件

三六四件
六一件
六件

肥料需要量調査について

六〇件

農薬関係

農薬配給割當について

四〇件

農薬販賣業者の届出について

一〇件

指定農薬登録について

二件

農産種苗関係

農産種苗法による届出について

六件

蔬菜用雜穀種子確認申請書提出について

一〇件

小賣業者蔬菜用雜穀種子賣渡許可書交付申請書提出について

七三件

(七)報奨物資について

昭和二十三年産米、甘藷の供出に對するリンク物資割當

第一次分

輸入 マツチ

六〇件

輸入 煙草

六〇件

纖維製品及作業用品

六三件

國産嗜好品

五八件

米軍放出品

五八件

菓子の割當

五八件

昭和二十三年産米、甘藷の供出に對するリンク物資割當

第二次分

昭和二十三年産米甘藷供出リンク放出物資割當(二、三、四次)

一七四件

米、甘藷供出督勵用酒煙草割當

四〇件

昭和二十三年度下半年分産業用(稻刈上用)酒類の割當

五九件

米、甘藷の供出に對するゴム履物割當

五八件

自轉車タイヤチユーブ及リヤカー、タイヤチユーブ割當

四六件

昭和二十三年産麥、馬鈴薯供出リンク物資割當

三五四件

(八)戰災跡地並に空地利用食糧増産について

甘藷苗、玉葱苗幹旋

(九)食糧増産協議會開催

諸協議會

三八件

講習會及講演會開催

二〇件

(十)食糧調整委員會開催

米、甘藷秋雜穀について

二五件

麥、馬鈴薯春雜穀について

二四件

農作物被害調査

一五件

(出)茶種及大豆生産及供出について

二六〇件

(凶)種馬鈴薯、配給幹旋について

二二〇件

二、畜産について

(一)畜産指導について

牛馬豚等の疾病豫防について

牛馬豚鶏兎鶯飼養管理指導

中小家畜共進會綿羊講習會兎調理講習會

(二)畜産事務について

獸醫師、獸醫手、裝蹄師、家畜商並に副申

飼料配給

・ 其の他

三、〇二〇件

二〇三件

四件

四六件

二二〇件

三四〇件

三、林産について

(一)造林指導について

昭和二十五年年度造林計畫

私有林

(二)松喰虫驅除について

三町步

總發生量	面積 二八町七步
	本數 五六三本
材石	一、四三三石

驅除量

	面積 二五町步
	本數 三一六本
材石	七四八石

殘量

	面積 三町七步
	本數 二四七本
材石	六八四石

四、農政について

(一)農地委員會について

(1)委員會開催數

一八回

(2)農地調整法に基く承認竝に許可申請

六條 九條 四條

五七件 二五件 二〇件 三一件

(3)使用目的變更

(4)地目變更に對する證明願

三三三件

(5)農地の買收について

買收面積田畑 二三町七反四畝一六步

買收地主數

一五二人

買收對價

二〇七、七二一圓六六錢

(6)農地の賣渡について

賣渡面積田畑 二九町二反二畝二四步

賣渡人員數

三五四名

賣渡代金

二六九、二六三圓二五錢

(7)買收竝に賣渡農地の登記について

買收登記土地台帳騰本件數 一、六〇五件
囑託登記件數 一、六七五件

(8)國有農地の管理事務について

總面積 六四町五反四畝二九步
總人員 八二四名

(9)買收令書の交付について

受付件數 五一一件
交付濟件數 四三二件

(10)報償金交付申請について

申請件數 一、一五六件
報償金決定通知件數 一、三三二件

(二)農政事務について

(1) 農業協同組合設立について 非出資組合設立 一件

(2) 農業協同組合事務指導 出資組合設立 二件

(3) 農業共済組合設立指導 設立懇談會 昭和二十四年八月六日
全 準 備 會 九月五日
創立總會 十月二十日
設立認可申請 十月三十一日

(4) 開拓指導について 縣内入殖 三件
北海道緊急開拓入殖 一六件

(5) 狩獵免狀交付について 七九件

(6) 農業用指定生産資材割當配給について 一〇一件

(7) 薬工品蘭製品登録配給事務について 六一〇件

五、水産について

(一) 水産指導について

(1) 漁業協同組合設立についての指導

水産業団体の解散準備指導

漁業協同組合の設立促進についての指導

漁業協同組合の設立認可を受けたもの

現在設立準備指導中のもの(業種別組合)

(2) 第一回第二回産業共進會への水産物出品 二件

一二三點

(3) 海苔生産事業補助 一件

(4) 淺海養殖獎勵増産計畫指導

(5) 蛭増殖事業

(6) 市營あさり養殖場の解放

(7) 漁船保険加入督勵

(8) 漁場紛争調停

(9) 違反漁業の取締り 四件

(二) 水産事務について 二回

漁業權移轉登録申請 二件

登録名義人の表示移轉登録 二件

漁業許可申請 二十一件

漁業鑑札返納 十八件

遊 漁 届 三十八件

生鮮並加工水産物荷受機關登録更新 各 二回

登録漁船數調 動力船 三三七隻
無 動力船 九四七隻

(三) 共同施設の指導について

廣島市漁業會施行に係る草津船溜修築第一期工事については之が指導獎勵を爲し完成した

民生局 屠家畜市場

一、屠場について

品目	畜別	成	犢	病	馬	豚	計
屠殺用頭數		四、〇六頭	七七	一ク	二六ク	二、六七ク	六、九五六頭
使用料		八〇、二〇〇圓	四、〇五〇圓	八〇〇圓	四、二〇〇圓	五〇、一〇〇圓	一、三六、二〇〇圓

二、家畜市場について

頭數使用料	畜別	牛	馬	豚	犢	計
賣買頭數		三、八六頭	三九頭	二、四六頭	二〇頭	六、五七二頭
使用料		三、七、三〇〇圓	三、九〇〇圓	一、七、二、六〇〇圓	一、一〇〇圓	五、八、二、五〇〇圓
頭數宿泊料	畜別	牛宿泊	馬宿泊	豚宿泊	牛退場	計
宿泊退場頭數		二六六頭	四頭	三頭	六頭	三三七頭
宿泊料及退場料		五、三、〇〇〇圓	八〇〇圓	六〇〇圓	一、二〇〇圓	六、七、五〇〇圓

民生局 中央卸賣市場

一、市場の構成について

(一) 事務機構

(1) 管理事務所

營業者の業務監督と市場設備の管理に當る



(2) 運営委員會

市場運営の重要事項を審議する

市會議員 五名
 業者 九名

關係公吏 三名
 理事者 二名

(二) 營業者

(1) 卸賣人

漬物 三會社
 加工水産 一二會社

青果 一二會社

(2) 仲買人

そ 菜 一三人
加工水産 二四人
果 實 一八人

(3) 附屬營業人

申入件數 五〇件

現在營業中のもの

物品販賣者 七人

銀行業 一行

運送業 二會社

二、指定區域について

既定區域

佐伯郡 五日市町、井口村

安佐郡 祇園町

安藝郡 戸坂村、中山村、海田市町、温品村、府中町、船越町

認可申請中の追加區域

佐伯郡 観音村、平良村、宮内村、地御前村、大野村、嚴島町、廿日市町

安佐郡 安村、綠井村、八木村、川内村、口田村、可部町

安藝郡 畑賀村、奥海田村

三、取扱品目について

生鮮水産物、そ菜漬物、果實及其の加工品、鳥卵及其の加工品、乾物、罐詰

四、取扱高について

自十月十日 至十月三十一日

品目	取扱数量	取扱金額	摘	要
そ菜類	二一、四六五〇	三九、三五〇、六八〇〇		
果實	一三、六三八五〇	二一、九八、六五六六		
漬物	八、三六四六〇	二、三四、八〇〇〇		
加工水産物	四一、九七四三〇	一三、〇六一、一六七六〇		
計	三九、四五〇七〇	六六、五七一、三四六六		

五、保証金について

現金 二、九六六、四八八圓
 証券 八九三、〇〇〇圓
 計 三、八五九、四八八圓

三、隣保事業

(一)隣保館保育狀況

所名	種別	保育日數		性別	越人員	本期中入所兒	本期中退所兒	在籍數	在籍者	戰災者	一般	幼	兒	內	勤勞者	その他
		男	女													
東隣保館		二九	二九	男	三	一三	三	四九	三〇	〇	三	一四	二七	一四	一	七
西隣保館		二九	二九	男	三	一三	三	四九	三〇	〇	三	一四	二七	一四	一	七
通計		二八	二八	男	三	一三	三	四九	三〇	〇	三	一四	二七	一四	一	七

(二)隣保館利用狀況

利用回数	利用人員		計	備考
	男	女		
五五	九六五	九八二	一九四七	トラホーム治療
七	一九三四	二、一六七	四、一〇一	全町豫防注射
六	二、九五三	七八八	三、七四〇	青少年指導集會
二〇五	一一三	一六六	二七九	生活相談
二	三六〇	三三〇	五九〇	保育後援會
八	二、一〇〇	二、五〇〇	四、六〇〇	音樂會、映畫會
一五〇	七六四	三三〇	一、〇九四	圖書閱覽
一六	二、八〇〇	二、〇〇〇	四、八〇〇	講演會
七三	二、五四〇	八五〇	三、三〇〇	町の各種團體及組合關係集會

(三)隣保事業保育施設

越人員	本期中入所兒	同上	本期中退所兒	現在在籍數
一〇五	三六	三六	六〇	八三
一一三	三三	三三	七二	七七
二八	三三	三三	一三一	一六〇

四、厚生事業

(一)公益質屋貸付狀況及辨濟狀況

月別	質屋別	區分	質物	口數	貸付金額	質物	口數	元	利
十一月	西東	西東	二〇六	二四五	五四、六〇〇	一八五	二二	四五、五〇〇	四、五〇二五
十二月	西東	西東	一〇一	一四九	二六、〇〇〇	三四一	三六	八八、五〇〇	七、六九五〇
一月	西東	西東	四三五	四九六	一三六、四〇〇	一六	三〇	五八、〇〇〇	一〇、一〇〇
二月	西東	西東	一七〇	一六五	五六、五〇〇	一一六	一五	三三、九〇〇	三、七三五
三月	西東	西東	三三三	三二九	八二、七〇〇	一一	一三	三三、九〇〇	三、七三五
四月	西東	西東	七〇	二二	一六、三〇〇	三〇七	三三	五七、六〇〇	五、一八二五
五月	西東	西東	三三三	四六〇	一三、八五〇	四四	五〇	一六、一五〇	九、二〇〇
六月	西東	西東	一九〇	二二	二七、六五〇	二二七	二八〇	六五、一〇〇	五、二九五
七月	西東	西東	三〇三	四三三	一〇、〇〇〇	二二	一五	四三、五〇〇	三、六三五
八月	西東	西東	一七五	五三五	二四、〇〇〇	二九一	三三	九九、〇〇〇	九、三七五〇
九月	西東	西東	一七九	五三三	一七、九五〇	六三	二六	六二、五〇〇	六、一七五〇
十月	西東	西東	一〇一	三五一	一七、〇〇〇	一九三	二四	六六、八五〇	七、三三五〇
十一月	西東	西東	三三七	四五一	一八、〇〇〇	四九	三五	七二、五五〇	八、五四二五
十二月	西東	西東	二二七	四六六	一七、〇〇〇	二二	二六	八一、五〇〇	一〇、四〇五〇
計	西東	西東	二〇三	二四八	一八〇、〇〇〇	一八八	二二	九八、〇〇〇	一〇、六八五〇

通計	十月		十一月		西東	西東	西東	西東	西東
	計	月	計	月					
五,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	五,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇	一,〇〇〇〇〇

(二) 診療所
西公益質屋は十一月より開始

東	西	計	診療所		注射料		薬料		処置料		手数料		宿泊延人員	
			件数	料金	件数	料金	件数	料金	件数	料金	件数	料金	件数	料金
一,四九二,四九五〇	六九四,〇〇〇	一,八四三,一八,四三五〇	二,五〇七,九〇〇〇	七四二,九〇〇〇	三,二五〇,〇〇〇	一,二七二,〇〇〇	二,二三四,四〇〇	九四八,七,四〇〇〇	七九六,六,三〇〇	一,五九一,九四五〇	八,七八八	二,一五二,〇〇〇	一,〇五五,〇〇〇	一,〇五五,〇〇〇

五、生活相談
(一) 驛前引揚者相談所

四,三六	一四,四六九五〇	六二〇
------	----------	-----

六、児童福祉
(一) 保育園保育状況

種別
園名
保育日数
性別
越人員
本期中
本期中
在籍数
在籍数
措置
一般
引揚者
戦災
一般
被保護者
要保護者
勤労者
その他

種別	園名	保育日数	性別		越人員	本期中	本期中	在籍数	在籍数	措置	一般	引揚者	戦災	一般	被保護者	要保護者	勤労者	その他
			男	女														
青崎保育園		二九	女	男	六七	三三	三三	四六	五〇	一								八
淵崎保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
楠那保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
大河保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
元字品保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
南観音保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
基町保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
己斐保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
草津保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
江波保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
神崎保育園		〇	女	男	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
通計			女	男	九三六	九八	五七三	一,二七三	五二七	七五六	一八	三二五	八〇〇	六	一二	八〇二	二八	

(二) 母子保護状況

民生局 保養院

一、醫療保護法による收容患者

性別	越人員		新收容	死亡	退院	現在員	延人員
	男	女					
計	一三	三〇	四	一四	六	三三	八
現在員	一〇、四八八	三〇	一五、六四九	五、一六			

二、戰災罹災者入院患者

性別	越人員		新收容	死亡	退院	現在員
	男	女				
計	七	一六	一	八	四	二
現在員	二	一	二	二	一	一

三、外地引揚入院患者

性別	越人員		新收容	死亡	退院	現在員
	男	女				
計	三	六	九	一	四	二
現在員	一	一	一	一	一	一

四、診療所患者取扱數

性別	患者		計	患者延人員
	男	女		
計	一、〇八	一、五四	二、六二	九、八二四

五、診療所使用料並手数料

診療料	處置料		注射料	藥價料		手数料	病室料		合計			
	件數	金額		件數	金額		件數	金額				
二、三八	一五、七六〇〇	二、四七七	一八、三九四〇〇	四、七九七	六、〇七六〇〇	六、七五八	二〇三、三七七	四	四四四〇〇	一	一六、三九四	三九九、〇五九〇〇

民生局 保健課

一、健康指導について
(一)妊産婦届出状況

區別	二十三年	二十四年	計	月平均
受理件數	六四	七〇六	七七〇	七〇六・六
受診人員	七八	七三三	八一一一	八〇〇
計	七五	七五五	一五一〇	一四八〇

(二)乳幼児検診實施状況

回別	實施年月	檢診對象	檢診人員
昭和二十四年度一回	二十四年五月	二十三年三月生(厚生省主催 全國赤ちゃんコンクール)	八〇〇
二回	五月	二十四年三月出生兒	三四〇
三回	六月	同	三六三
四回	七月	同	一七九
五回	八月	同	一七〇
計	九月	同	一七〇

(三)乳幼児選奨會實施状況

優良乳幼児の選奨の目的を以て九月五日より十月十一日の間に選奨會を開催し審査の結果受檢乳幼児三、〇〇〇名の内より優良乳幼児四三名を決定の上、市長より賞状並賞品を授與した

(四)栄養不良兒に對する各種乳製品交付證明件數

區別	二十三年	二十四年	計	月平均
證明件數	三、一八七	三、二八	六、四六五	一、九八・六
指導件數	一、〇一九	九〇	一一〇九	七七・六

(五)要注意乳幼児家庭訪問指導件數

區別	二十三年	二十四年	計	月平均
證明件數	三、一八七	三、二八	六、四六五	一、九八・六
指導件數	一、〇一九	九〇	一一〇九	七七・六

(六)病院診療所開設使用許可取扱

區別	二十三年	二十四年	計	月平均
許可件數	二	四	六	一・五
委任事務取扱	二	二	四	一・五

(七)理容所開設、變更、廢止届受理件數

開設	變更	廢止	計
一	二	一	四

右は昭和二十四年二月二十五日より委任事務取扱

二、公衆衛生について

(一)改葬許可取扱事務件數

區別	二十三年	二十四年	計
改葬件數	一四	一	一五
計	一四	一	一五

(一)死亡者埋火葬認可取扱事務件数

区別	二十三年	二十四年	計	月平均
死亡	五	五	一〇	六九、四
死産	一七三	一八〇	三五三	一九二、〇
計	二六	二五九	三、一三七	二六一、四

(二)市營火葬場死体處理状況

区別	二十三年		二十四年		計	月平均
	十一月	十二月	一月	二月		
大人	四〇	四七	四三	四四	一五八	四四、八
小人	一四	一五	一七	一三	五九	一四、八
死胎	二〇	一九	二二	二二	八三	二〇、〇
免除	二	四	三	三	一二	三、〇
計	八四	一〇一	九六	一〇〇	三、八〇	九六、〇

四、清掃について

(一)塵芥處理状況

塵芥積込人夫延数 六、四五六八
 塵芥蒐集延戸数 五八八、八三〇戸
 塵芥搬出重量 六〇三、八〇〇貫

民生局船入病院

一、船入病院について

(一)船入病院收容患者並に傳歸統計

病名	前期より		本期中		傳歸		未		治療延日數		收容人員に對する死亡歩合	一人平均治療日數
	越人員	人員	收容人員	人員	癒	死	癒	死	日數	歩合		
腸チフス	一	五	八四	一	八三	一	六	二、三三四	六、七四〇	二四、七		
バラチフス	一	一	一〇	一	一〇	一	一	七二六	五、二六〇	三八、二		
赤痢	一	一	二〇	一	一九	一	一	三二七	四、五四〇	一四、四		
疫痢	一	一	三三	一	三二	一	一	一八四	八、三三〇	一五、三		
チフテリア	一	一	三三	一	三二	一	一	一六六	一八、一〇〇	七、五		
猩紅熱	一	一	五	一	四	一	一	八九	一七、八	一八、四		
流瀉	一	一	五	一	四	一	一	九三	二〇、〇	一八、四		
痘瘡	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
コレラ	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
日本腦炎	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
發疹チフス	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一		
計(平均)	二	三	一七九	一	一七九	一	一	四、一六四	一〇、五三〇	一五、四、一		

二、衛生試験所について

(一)依頼試験狀況

種別	口有		料		金		摘要
	數	件	數	件	數	件	
種別	口	有	料	料	金	金	摘要

身体検査及び衛生上の協議
 咯痰検査
 血液検査
 粪便検査
 尿検査
 その他

計の検査	二、〇五〇	二、〇五〇	四九、二〇〇
検査	六九三	六九四	一一、五七〇
検査	二四八	二五一	五、八五〇
検査	三七	四一	二、六〇〇
検査	二、二六九	二、二八一	五、八〇〇

民生局保健所

一、性病診療所併置について

昭和二十四年十月十一日性病診療所併置

二、市條例及告示その他について

規則

昭和二十三年十二月一日

廣島市保健所文書取扱規程

同

廣島市保健所運営協議會規程

同

廣島市保健所使用料及び手数料條例施行細則

昭和二十四年四月三十日

廣島市衛生事務委任に關する規程

三、人事について

(一) 吏員雇員の現在數並びに配屬は左の通りである

職員表

所長技師

一

課名	職名	主事	書記	技師	技手	計員	事務員	技術員	現業員	計員	合計
總務課		三	一			一	八	一	二	一〇	一四
衛生課		一	一	二	一	三	五	三	一四	三三	三六
豫防課		二				一	五	一	一	一九	二四
普及課		二				一	三		一	一六	一九

計 八 八 八 五 三 八 三 三〇 一六 六七 八三

(三)本期間中取扱つた主事以下職員の進退等は左の通りである

任 採 用	退	職 勤 務 替 死 亡	備 考
四三	一三	一七	勤務替一六名は當所へ轉勤 一名は保健課轉勤

四、健康指導について

(一)本期間に於ける健康相談件數

十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
五二	七三	五六	六六	四〇	八三	七六	一、三六	九二	六二	三九	四九七	五、八八四

(二)衛生教育

- (1) 講演 演 會 六五回 展 覽 會 六二回

(2) 印刷物配布種類枚數

保健所利用ポスター 二〇〇〇枚 業務案内チラシ 一二、〇〇〇枚
性病たべもの、寄生虫ポスター 二、二三〇枚

(三)醫療社會事業

- (1) 醫療保護法適用斡旋 一七九件 使用料等減免 五六件
- (2) 關係施設と連絡 四七件 接觸者檢診勸奨 四一〇件
- (3) 調査生計指導その他 四二件

四、保健婦事業について

(一)家庭訪問件數

結 核	性 病	妊 産 婦
二、七六件	二五件	五〇件

(二)所内クリニック件數

結 核	性 病	乳 兒 及 幼 兒
一五件	六件	六件

五、衛生並に人口動態について

出 産 八、〇〇〇件 死 産 八三件 離 婚 三三六件
死 亡 二、六八件 婚 姻 三、〇八四件

六、傳染病豫防について

(一)本期間に於ける法定傳染病發生患者醫師届出件數左の通り

區分	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
日本腦炎													二
流 行 性 腮 腺 炎													一〇
猩 紅 熱			三			三	一	一					八

保

八五

八四

計	區分月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	一七	二六	一九	一〇	九	九	九	二	二	二	三	二	一九
赤痢	一	四	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
疫痢	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
腸チフス	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
ハラチフス	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二
計	二七	二六	一九	一〇	九	九	九	二	二	二	三	二	一九

(一)本期間に於ける一般傳染病患者發生醫師届出狀況左の通り

計	區分月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	三〇	二六	三〇	五六	六三	一〇〇	六〇	六五	五三	四三	二〇	二五	四九七
麻疹	八	一三	三〇	三七	一五三	一〇〇	一六八	二六	三九	二〇	二〇	二	七〇八
百日咳	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
肺炎	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
癩	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
産褥熱	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
感冒	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計	三〇	二六	三〇	五六	六三	一〇〇	六〇	六五	五三	四三	二〇	二五	四九七

(二)試驗検査件數

計	區分月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	八	九五	一七〇	一八九	一五三	一四三	二二	一八六	一六五	二四	一九七	一五六	一、三〇八
梅毒反應	一〇	七	五	五	五	二	二	二	二	二	二	二	二
結核菌	一	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
淋菌	一	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
寄生虫及虫	一	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
計	八	九五	一七〇	一八九	一五三	一四三	二二	一八六	一六五	二四	一九七	一五六	一、三〇八

計	其の他細菌検査												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	三〇	一八三	一八五	二五三	二二〇	一六四	三三七	二二三	一九五	四六一	五三四	四三三	三、三三五

七、結核豫防について

(一)ツベルクリン注射施行人員

當所に於けるツベルクリン注射 四七〇

(二)本期間に於ける結核患者發生醫師届出狀況

計	區分月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	二四九	二二三	二五八	三〇三	三〇九	三〇三	三〇三	四一八	三六一	二九六	三二〇	二二六	三、五九四
男	二〇〇	二三三	一五〇	一四七	一七五	一四六	二二四	一九七	二〇五	一六〇	一七五	一三〇	一、九六一
女	二二九	八二	一〇八	一五五	一三〇	一五七	二〇四	一五三	一五六	一三六	一三五	九六	一、六三三
計	二四九	二二三	二五八	三〇三	三〇九	三〇三	三〇三	四一八	三六一	二九六	三二〇	二二六	三、五九四

八、性病豫防について

(一)本期間中に於ける性病患者届出狀況

計	區分月別												
	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
計	五三	五七五	五九七	五五六	四七〇	三七〇	四四一	四四〇	四五〇	四八一	四七〇	三八九	五、七四四
淋病	三三	三三〇	一九八	三三	二四六	一九八	二四七	二一〇	二七四	二九八	二四八	二三三	三、〇一七
梅毒	一四七	一九二	三四三	二六二	一八一	一二七	一三一	一四〇	一四三	一六八	一八七	一四三	二、一六三
軟性下疳	四三	四七	五五	五八	六二	四三	六二	五三	三三	三三	三四	三三	五〇四
第四性病	〇	六	一	二	二	二	一	一	一	二	一	一	二〇
性病累計	五三	五七五	五九七	五五六	四七〇	三七〇	四四一	四四〇	四五〇	四八一	四七〇	三八九	五、七四四

(二)本期間中に於ける性病患者治療減免取扱

區分	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
件數	一八〇	一五	一〇三	二六	二六	一〇一	一四六	二二	六〇				一、一〇九

九、當所に於ける榮養指導並に講習會件數

區分	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	計
結核		二四	二〇	八七	九	二〇	五八	一五	三	一七	四八	一〇	六四二
妊産婦				四	二	〇	一	一	二	一	二	二	一七
乳兒						三	三	一	二	一	一	二	一七
幼兒						七	三	一	一	一	一	一	一八
一般指導並に講習		二四	一〇	九	一〇	一四	一	一	三	三	七	三	八三
計		二四	一〇	九	一〇	一四	一	一	三	三	七	三	八三

十、鼠族昆虫驅除について

(一)本期間に於ける藥劑使用量

DDT粉劑 一、九五ポンド

(二)本期間に於ける撒布消毒件數

DDT液劑 一、二五ガロン

除虫菊乳劑 一、二五〇ガロン

ダスティング(DDT粉劑)
スピング(DDT液劑)
下水消毒(除虫菊)

二、九七人
二、一五四戸
七五八、八七〇米

六二、四三四坪
四六、六三坪

十一、狂犬病豫防につて

狂犬病豫防注射實施頭數

(一)屠畜検査件數

その他必要諸報告届出處理件數

十二、醫療登錄申請届出事項

(一)本期間に於ける醫療關係登錄届出件數

件名	登錄申請並届出數	登錄申請並届出受理數	廢止並抹消届出數
病院開設許可申請其他	一、六五	一、六三	二

(二)地區優生保護委員會

地區優生保護審査會召集回数 四 人口妊娠中絶申請 七

(三)本期間中に於ける藥事關係の登錄申請狀況左の通り

適當と決定したもの 七

不適當と決定したもの 〇

件名	登錄申請	登錄數	備考
藥劑師免許申請其他	二、五八	二、三五八	

(四)本期間に於ける食品衛生環境關係營業許可申請狀況左の通り
食品衛生法第二十一條による營業内容

種別	申請件數	許可件數	種別	申請件數	許可件數
飲食店	八九六	三二四	火腿、ソーセイジ	五	二
喫茶店	五九八	四八三	ベーコン類製造業	七四	五
			魚肉煉製品製造		

生菓子製造業
氷菓子製造業
牛乳處理業
特別牛乳採取業
牛乳製品製造業
牛乳加工品及類似製品製造業
食肉販賣業

七九
二
三
四

清涼飲料水同
保存飲料水同
氷雪同
氷雪卸賣業
かん詰食品製造場
計

三
二
二〇
九七
一〇
一〇
一八九六
三
九
七
七
一〇三

食品衛生法施行規則第二十一條による變更届出受理件数 八件

食品衛生法施行規則第九條の規定による届出受理件数 八九件

旅館業法による届書受理 一七〇件

同 許可證交付 一〇二件 廢業届数 五一件

同 與行場法による申請書受理 二二件

同 許可證交付 九件 廢業届数 二件

同 公共浴場法による申請書受理 九件

同 許可證交付 五件 廢業届数 二件

同 水槽便所申請書受理 六六件

同 許可證交付 四九件

復興局 給水課

一、給水普及率

現在總戸口數	給水戸口數	戸百數	分人	比	摘
六、九八〇	二、六七、四六七	四九、三三〇	七三、六	七三、七	要

二、量水器

量水器取付件數

種別	口径	三〇	三〇〇	三〇〇	二〇〇	一五〇	一五〇	一〇〇	七五	五〇	四〇	三〇	二〇	一六	一三	計		
愛知	一				一	七			一六		一六		一		一			
金門																		
シメンス																		
朝日																		
合計						七			三〇	三	六		一八九	七	一六		四九	
																		四三

三、事務件數

給水その他に關する事務件數

取扱件名	件數	取扱件名	件數
給水開始届	八、八五	水道使用條例違背處分	九一

給水廢止届	二、七三	量水器	五二六
給水轉居移動	三、三六	督促	三、九二九
給水裝置有所者移轉届	三三	の狀發	二、七二二
滯納處分	二〇、七〇三	計他	六、九一七

取扱件名	件數	設計書調製數	摘要	取扱件名	件數	設計書調製數	摘要
給水新設申込	二〇九九	二、五五九		漏水修理	三、六九五		
給水増設位變雜工事その他	八二六	一、〇七五		破裂修理	一、五八三		
給水栓取替	二二六			公設共用栓鑿鑿札交付	二、二八三		
公設共用栓取替	四二			私設共用栓鑿鑿札交付	四、九六九		
私設共用栓取替	九七三						

合計件數 一七、〇五七件

設計書調製數

三、五八四件

復興局 上水課

一、配水狀況

配水量	一日總配水量	總配水平均量	一人一日平均配水量
最多(八月十六日) 最少(六月二十二日)	立米 三六、八七五 立米 九、七五九	立米 五八、七五	立米 七九、〇九七
平均	立米 三六、九	立米 三六、九	立米 二九

二、防火栓

公設	私設	計
M、O、E、O	B、I、O	M、E、E、O

三、工事

工事箇所	直營施行のもの	請負施行のもの	件計數	摘要
原取淨水場	一	三	四	
牛田揚水場	九	一	一〇	
比治山揚水場	二	三	五	
市内配水管	六	六	一二	
同水橋	二	三	五	
同消火栓	二	三	五	
基町水道用地内建物復舊	八	二	一〇	
材料運搬及整理	二	二	四	

吉鳥灌漑所
河原町灌漑所
小網町灌漑所
空鞘灌漑所

二九
九
七
七
七

二九
九
七
七
七

九三
五五
三七六
一八八
七三

三〇
一八
八二
六七
一九六

復興局 土木課

一、設計に關するもの

種別	設計	計
道路に關するもの	九四	
橋梁に關するもの	三六	
砂防に關するもの	六	
河川に關するもの	八	
港灣に關するもの	四	
墓地に關するもの	二	
公園に關するもの	一	
その他	三三	
計	一八五	
備考		

二、實施に關するもの

道路工事 五件 橋梁工事 七件 護岸工事 八件
其の他 六件

二、街路事業

荒神大須線第八區工事 江波線街路工事 紙屋町御幸橋線(舊西練兵場)街路補裝工事
驛前補裝工事外七ヶ所街路工事竣工

三、橋梁工事

驛前橋 西大橋 翠橋外三ヶ所の小橋梁は工事竣工 中央橋 小河内橋は施工中

四、道路公園公用地占使用について

種別	出願件數	廢止件數	占使用件數
道路	二〇〇		三五
種別			
出願件數			
廢止件數			
占使用件數			

堤 溝 公 河 河
塘 渠 園 川 川
計 願 取 採 物 生 產 物 河 川

二四
一四
五九
一七三
六五三

九三
一一
一三三
二六〇

二二
一四
五九
四〇
三九二

五、土地境界査定について

官民有土地境界査定	區	分	件	數	區	分	件	數
				二三	證			二三
						明		

復興局 營繕課

一、本期中に於ける工事設計並びに實施狀況

(一)昭和二十三年度

- 舟入病院本館室内設備工事
- 家畜市場電灯設備工事
- 本川小學校電灯設備工事
- 廣島市工業高等學校屋根其他補修工事
- 電話機(五ヶ所)移轉及室内線改修工事
- 保育院疊表替工事
- 江波小學校宿直室疊表替工事
- 市廳舍内自動交換機試驗裝置工事
- 尾長小學校増築工事
- 廣島市立二葉女學校講堂屋根補修工事
- 草津保育所増築工事
- 各高等學校硝子切燵工事
- 家畜市場硝子工事
- 江波保育所補修工事
- 市立商業高等學校増築其他工事
- 宇品警察署司法室増築工事
- 大河小學校排水樋其他補修工事
- 古田小學校衛生室床補修工事
- 舟入病院天井壁及網戸取付工事
- 屠殺場屠夫控所新築其他補修工事
- 市立第二中學校宿直室疊表替工事
- 千田小學校増築工事
- 已斐小學校屋根セメント瓦葺及内扉新設工事
- 舟入小學校講堂其他瓦葺工事
- 牛田町火葬場補修工事
- 各小學校硝子切燵工事
- 東隣保館硝子切燵工事
- 屠殺捲揚器其他修繕工事
- 舟入小學校増築工事
- 母子寮屋根葺替及渡廊下新築工事

本川小學校内(瓦礫)取除き撤去工事
 新制第一中學校第五中學校硝子工事
 保養院補修工事
 大河保育所改築工事
 己斐保育所新築工事
 議長室カーテン取付工事
 各小學校硝子切燵工事
 母子寮硝子切燵工事
 比治山小學校修繕工事
 家畜市場畜舎其他新築工事
 廳内自動交換機増設並改造設備工事
 白島小學校々舎間仕切板補足工事
 自動車運轉手控所新築工事
 草津小學校修繕工事
 給水課基町水庄試驗場新築工事
 段原小學校電灯設備工事
 江波保育所硝子切燵工事
 廣島市警察局新築工事
 觀音小學校仮間仕切新設工事
 保養院硝子切燵工事
 市廳舎顧問室其他電熱配線設備工事
 中央市場新築工事
 廣島市立第一中學校青崎分校校門庇下駄箱修理
 幟町小學校電灯設備工事
 双葉高等學校校舎増築工事
 各高等學校硝子切燵工事
 楠那小學校宿直室疊表返工事
 市廳舎増築工事
 廣島市消防署仮車庫増築其他工事
 字品警察署廳舎模様替其他工事
 白島小學校電灯設備工事
 字品警察署宿直室復舊工事
 荒神小學校々舎屋根セメント瓦葺工事
 大芝小學校電灯設備工事
 屠場硝子切燵工事
 皆實小學校増築工事
 廣島市淺野圖書館復舊工事
 廣島市字品警察署自動車々庫新設

市廳舎淨化裝置其他設備工事
 廣島市西警察署倉庫新築工事
 青崎小學校々舎増築其他工事
 屠殺場復舊工事
 市立工專校舎補修工事
 江波町電化製塩所電動機(75HP)卷替工事
 白島小學校新築工事
 天満小學校増築工事
 二葉高等學校講堂其他修繕工事
 市廳舎助役室電熱設備工事
 舟入病院渡廊下増設工事
 原爆記念標柱新設工事
 楠那小學校渡廊下其他補修工事
 電話機(二ヶ所)移轉及室内ケーブル改修工事
 東警察署電話機交換機取設工事
 城北高等學校外四校硝子切燵工事
 牛田小學校外二十七校(第四半期)硝子切燵工事
 似島小學校模様替其他工事
 廣島市東警察署新築工事
 中島小學校制室及便所移築其他工事
 公衆便所新設工事
 西警察署模様替工事
 三條小學校増築工事
 増築廳舎電氣設備工事
 白島保育所新築工事
 尾長小學校々舎一部粉葺替工事
 第二中學校電氣設備修理工事
 淺野圖書館電氣設備修復舊工事
 中央卸賣市場道路擁壁新設工事
 廣島市立第七中學校第一期工事
 江波校新築工事
 西診察所移築工事
 大河小學校渡廊下其他補修工事
 西隣保館硝子切燵工事
 新制中學校外六校硝子切燵工事
 牛田小學校外二十五校(第一四半期)硝子切燵工事
 西警察署車庫板塀其他工事
 白島保育所増築工事

- 保健所第一期新設工事
- 應舍充電氣室模樣替其他工事
- 應舍便所其他修繕工事
- 中央卸賣市場新築工事第二期工事
- 廣島淺野圖書館第二期復舊工事
- 第六中學校新築工事
- 市應舍自動車用充電氣其他電氣設備
- 廣島市已斐消防署模樣替工事
- 舟入病院硝子切飯工事
- 母子寮板塀新設其他工事
- 已斐出張所模樣替工事
- 廣島市東公益質屋板塀其他新設工事
- 東診療所電燈電熱設備復舊工事
- 警察局內警察電話移轉並非非常ベル呼ベル工事
- 元字品小學校新築工事
- 中島小學校電燈設備工事
- (二)昭和二十四年度
- 織町小學校增築工事
- 應舍內便所四ヶ所洋式便器取付其他修繕工事
- 增築市應舍硝子切飯工事
- 各警察署接見所新設工事
- 段原小學校正面塀修繕工事
- 已斐保育所增築工事
- 白島更生寮新築工事
- 家畜市場繫舍新築及電燈新設工事
- 白鳥校二部校舎其他移築工事
- 東隣保館修繕工事
- 廣島工業專門學校教室實驗室補修工事
- 東警察署電氣設備工事
- 警察局電氣設備工事
- 保養院板塀其他補修工事
- 牛田小學校第二期增築工事
- 市應舍會計課「カウンター」設置工事
- 白鳥保育所硝子切飯工事
- 已斐保育所硝子切飯工事
- 第七中學校電氣設備工事
- 廣島市役所荒神出張所新築工事
- 應舍議長室床補修工事
- 舟入出張所新築其他工事

- 應舍稅務課明裝工事
- 屠場天窗補修工事
- 荒神出張所準防火壁構造其他工事
- 應舍給水課明裝其他工事
- 納骨堂建設工事
- 中央公民館新築工事
- 警察局警察電話引込線埋設並擴聲器移轉
- 中央卸賣市場新築工事第三期工事
- 比治山校雨漏修繕工事
- 双葉高等學校便所新築工事
- 平和記念都市建設法廣告塔建設工事
- 中央公民館追加工事
- 段原小學校板校舎屋根粉葺替工事
- 字品中學校便所新築工事及足洗場新設工事
- 江波中學校女子用便所新築工事
- 市立工業專門學校屋根粉葺替工事
- 廣島市警察局車庫其他工事
- 基町商業學校電氣設備工事
- 廣島市東警察署新築工事
- 應舍秘書課明裝工事
- 應舍下水課明裝其他工事
- 屠場天窗補修追加工事
- 仁保出張所新築其他工事
- 火葬場ロストル其他補修工事
- 中央公民館電氣設備工事
- 中央卸賣市場新築工事淨化槽新設及補修工事
- 廣島市役所字品出張所粉葺替工事
- 城北高等學校便所新築工事
- 市立商業高等學校便所新築工事
- 已斐小學校足洗場新設工事
- 中央卸賣市場電氣設備工事
- 平和記念都市建設法廣告塔追加工事
- 國泰寺中學校女子用便所新築工事
- 段原中學(東雲分校)女子用便所新築工事
- 段原中學校(本校)門扉新設工事
- 大河保育所增築工事
- 大河小學校講堂屋根及天井修繕工事
- 西診療所修繕工事

十日市巡査部長派出所外二ヶ所補修工事
 市民運動場庭球場門公衆便所新築工事
 廣島市立第七中學校硝子切篋工事
 中央卸賣市場館間仕切及便所増設工事
 中央卸賣市場硝子切篋工事
 已斐幟町小學校宿直室疊表替工事
 警察局警察電話増設工事
 中央卸賣市場食堂新築工事
 中央卸賣市場食堂電氣設備工事

市民運動場庭球場選手控所新築工事
 楠那保育所炊事場増築工事
 中央卸賣市場硝子切篋工事
 消防局望樓補修工事
 中央卸賣市場館便所衛生工事
 中央卸賣市場自轉車置場新築工事
 中央卸賣市場諸車置場新築工事
 草津小學校屋根補修其他工事
 中央卸賣市場仮板棚新設工事

復興局 住宅課

一、本期間中に於ける工事設計並實施狀況

(一) 工事完了のもの (市營住宅)

皆實町	一區	一二戸	江波町	一區	二二戸
比治山本町	一區	四一ヶ	河原町	二區	一二ヶ
河原町	一區	一四ヶ	福島町	七區	七ヶ
福島町	六區	一〇ヶ	庚午濱町	一四區	一二ヶ
基町	二〇區	二〇ヶ	同	一五區	二一ヶ
同	二一區	一六ヶ	同	一六區	六ヶ
尾長町	三區	四ヶ	千田町	二區	一〇ヶ
比治山本町	二區	五ヶ	似島町	一區	一〇ヶ
昭和町鐵筋コンクリート		二四世帯	千田町	三區	四ヶ
庚午濱町	一區	三〇戸	同	四區	六ヶ
同	一二區	三二ヶ	庚午濱町	一七區	五ヶ
同	一三區	二二ヶ			
計		六三三戸	二四世帯		
庚午濱町	二區	二八戸	庚午濱町	四區	一八戸
同	三區	三四ヶ	同	五區	三〇ヶ

庚午濱町 六區	二〇戸	庚午濱町 一區	二四戸
同 七區	二六ク	廣島驛前災害救助應急住宅第一期	四〇ク
同 八區	四四ク	同 第二期	一〇ク
同 九區	三六ク	同 第三期	三〇ク
同 一〇區	四二ク		
計	八〇戸		
江波町 二區	二〇戸	皆實町 三區	二四戸
同 三區	二〇ク	同 四區	二〇ク
皆實町 二區	二六ク	庚午濱町 一八區	一四ク
計	一二四戸		
(三)工事中のもの			
昭和町市營アパート	二棟四八世帯	江波町 四區	二五戸
庚午濱町 一九區	六戸	同 五區	二〇ク
計	五一戸	四八世帯	

復興局 庶務課

一、陳情並びに請願について

この期間中における政府その他關係方面に對し陳情並びに請願をなした主要なものは次の通り

年 月 日	件 名	陳情又は請願先	摘 要
二三、一一、一一	吉島埋立地並びに諸施設占領解除について	英濠軍第八軍司令部	
同 一一、二二	舊吉島飛行場使用について	廣島財務局長	
同 一一、一八	宇品商港埋立地を海濱公園として開放方請願	廣島縣知事	
同 一一、二〇	宇品島を國營公園として造成方請願	建設大臣	
二四、二、一一	普通財産江波射撃場の内六中用地貸付申請	廣島財務局長	四月三〇日認可
同 四、四	廣島驛前復興に關する請願	建設、大藏、厚生、總理、各大臣	
同 五、一三	廣島驛前商店街建設資金特別融資について	大藏大臣	縣知事及商工會議所 會頭連名
同 六、二六	廣島市内國有地管理替に關する陳情	廣島縣知事、廣島縣農地委員會之長	
同 六、二六	國有末墾地管理替決定に對する陳情	廣島縣知事	
同 八、一五	國有未墾地農林省移管除外について陳情	農林、大藏、建設、各大臣	
同 八、二六	廣島平和記念都市長崎國際文化都市建設法運営機關の設置について	廣島縣知事、廣島財務部長	
同 八、〇三	國有普通財産讓與について申請	建設大臣	
同 一〇、六	舊軍用地農地移管除外について	大藏大臣	長崎市長連名
		連合軍總司令部天然資源局長	

二、土木委員會及び舊復興專門委員會について

本市復興計畫及び豫算その他審議の爲開催せるもの

開 會 回 數 二六回 審 議 案 件 九〇件

三、廣島平和都市建設事業計畫について

平和都市建設事業を強力に推進するため各事業の綜合計畫案を作成し中央關係官廳その他に提出した

作成月日 名 稱 總 事 業 費 備 考

- 八、六 廣島平和記念都市建設綜合計畫書 三一、二一五、〇〇〇千圓 一五ヶ年計畫
基礎事業に重点をおく五ヶ年(一部一〇ヶ年)計畫
 平和文化都市建設協議會提出案(第一案)
 財政計畫添付
- 八、二七 同 一五、八八三、〇〇〇ク
- 九、一七 同 二八、一二八、〇〇〇ク
平和文化都市建設協議會提出案(第二案)
 財政計畫添付
- 同 二三 同 二七、六七三、三〇〇ク
十月三日開催の平和文化都市建設協議會に提出
- 一〇、三 廣島平和記念都市建設事業計畫案 二七、六一六、五〇〇ク

四、工事入札執行立會について

局内各課における請負工事入札執行に立會せるもの 五五九件

五、公共事業に關する報告申請

- | 種 別 | 件 數 | 提 出 先 | 摘 要 |
|-------------|-----|-----------|--------------------------|
| 公共事業就勞狀況調 | 一二 | 廣島公共職業安定所 | 先月分公共事業従事勞務者人員並本月豫定人員 |
| 失業對策事業就勞狀況調 | 一二 | 同 | 先月分失業對策事業従業勞務者人員並本月分豫定人員 |
| 施行通知書 | 二二 | 同 | 公共事業失業對策事業實施豫定表 |

公共事業失業對策事業
勞務者數調台帳

一二 同 前月分の勞務者延人員、實人員

主要産業従事勞務者人員數調

四 廣島縣計畫課 一、四半期毎の勞務者の職種別延人員實人員の集計

勞務者人員調査

二 同 一、四半期毎の豫定人員前半期の実績調

公共土木勞務者定期報告

一二 同 前月分公共事業従事勞務者人員數

勞務用物資要請資料

二 縣土木總務課 一、四半期毎の勞務者の職種別に依り物資の需給計畫

失業對策事業月報

五 縣職業安定課 前月分の事業費支出額勞務人員

失業對策事業經理運營狀況調

二 同 一、四半期毎の事業費勞務者明細

公共事業月報

一二 建設省、厚生省 戦災復興認證各事業の前月分の事業費支出額勞務人員

公共事業特定日就勞實人員報告

一二 建設省、厚生省 戦災復興認證各事業の當該月の十日の勞務人員

公共事業進捗狀況報告

一二 建設省 前月分迄の區劃整理事業の年間事業費に對する進捗狀況

公共事業実績報告

一二 建設省 前月分迄の事業費支出額及勞務使用狀況

公共事業四半期及年間報告

四 建設省、厚生省 前期末迄の事業費支出額及勞務使用狀況

C T S 報告

七 建設省經由總司令部長官部長官部局長 前月分迄の街路道路關係事業の事業費及勞務者數報告

六、失業對策事業について

日を送うて益々深刻化する失業狀況に對處し出来るだけ多數の失業者に對し就職の機會を提供しこれに依り社會の安定都市復興を圖るため失業對策事業として勞働省の補助を得て左記の通り事業實施中である。

- | 事業 種 目 | 事 業 名 | 所 管 課 | 事 業 効 果 |
|---------|--------|---|--------------------------|
| 荒廢市街地整理 | 公共用地整理 | 自昭和十三年十一月至昭和二十四年十月
<small>認證に依る救済人員</small>
所 管 課 | 四九、五七三 東部復興事務所 整地二〇、七〇平米 |

公共空地整理	學校運動場整理	六二五	同	整理二、八〇平米
街路整理	都市計畫道路補修	二、五〇〇	同	都市計畫新設街路の整地二、八〇〇平米 アスファルト補装八〇〇平米 砂利敷一、七〇〇平米
同	道路補修	一、五〇〇	土木課	{三瀧墓苑築造一、二〇〇平米 宇品苗圃新設七、五〇〇平米
公共空地整理	緑地の新設	一四、二二五	同	{整地面積八、二五〇平米 庭球場 切土五、一〇〇立米 盛土運搬一五、九〇立米 (中央テニスコート)
同	庭球場新設	一九、九四九	同	翠町水路巾四米延長六〇〇米深〇、六米 延長四、〇四米
水路整理	排水路補修	五、〇〇〇	下水課	同 四九〇米
環境衛生整理	下水溝清掃	二四、三四九	同	同 四九〇米
同	側溝	一、〇〇〇	保健課	四、四〇立米
同	塵芥處理	一六、五七六		
計		一三五、四四六		

七、放出物資について

尙昭和二十三年十月より主管廳側、縣職業安定課失業對策係、廣島公共職業安定所對策係、事業主体側として、西部復興事務所、縣計畫課並びに廣島市役所の各關係係員が出席して毎月一回定期的に打合會を開催し相互の意見交換、方針決定等につき協議し失業對策事業の適正なる運営を企圖している

陸海軍部隊よりの放出物資については、廣島縣知事より全面的有償拂下決定通知があつたが市としては罹災用救援物資として處理済みにつき其後數次に亘り縣當局と接衝懇請した結果昭和二十四年一月二十七日救援物資と看做し得る物資に對しては無償、舊工兵隊放出物資其の他(機械類及び需品)は有償として拂下承認を得有償分については上水課へ連絡

處理済みである重なる放出物資左の通りである
(一)無償拂下物件

夏 衣	三、四二二枚	夏 袴	一二、六八二枚
冬 衣	二六、一二四枚	冬 袴	二〇、五一六枚
夏 襦 袢	三九、九三四枚	夏 袴 下	二一、二六八枚
作業衣及び袴	八、七二九枚	毛 布	一〇、一九二枚
蒲 團	一、一九八枚	重 油	三、六〇〇立
砂 糖	一〇五俵	其 の 他	二七件

(二)有償拂下物件

旋 盤 (三尺)	一臺	八、〇〇〇圓
伐 採 機 關 (エンジン付三馬力)	一臺	一、〇〇〇圓
エアコンプレッサ (ガソリンエンジン付二〇馬力)	一臺	三、〇〇〇圓
發 電 機 (直流二〇kwエンジン付)	二臺	八、五〇〇圓
變 圧 機 (三〇kw一五kw一〇kw)	八臺	六、四〇〇圓
ワイヤロープ (二〇米もの徑五分)	一五卷	一、五〇〇圓
マニラロープ (五〇米徑一時三分)	二〇卷	五、一〇〇圓
手動ウインチ	二臺	一、〇〇〇圓
其 の 他	二五件	

八、轉用物件について

本期中に於ける處理狀況は左の通りである

(一)轉用價格決定に伴ひ昭和二十四年四月十一日鋼材處理單價を左の通り決定昭和二十四年度以降の交付(代金未拂)分の配分單價とした

- (1) ツイヤーロープ 一卷(二〇〇米) 五、一四〇圓五〇錢
- (2) 鋼板 噸當り 六、九二〇圓
- (3) スクラップ 同 一、七〇〇圓
- (4) 丸鋼 同 五、〇〇〇圓
- (5) 型鋼 同 五、〇〇〇圓
- (6) 大型々鋼 同 一、〇〇〇圓
- (7) 曲變物型鋼 同 一、〇〇〇圓

(二)本期各事業課交付數量

- 土木課 (稻荷橋々梁用を含む) 六一三噸九二八疋二九
- 上水課 一噸三七五疋二〇
- 給水課 七噸七八七疋五〇
- 住宅課 四三噸四九五疋五八
- 給水課 二噸七四七疋八八
- 下水課 三噸七〇五疋八四

計

六七三噸〇四〇疋二九

九、指定生産資材割當申請並びに配分處理狀況

(三)轉陸三部第五五號轉用物件(鋼インゴット)
復興局内各課事業計畫に必要な資材を一括取纏め申請獲得接衝並びに主務官廳からの割當資材の各需要課への配分狀況は左の通りである

- (一)資材割當申請件數 二三件
- 指定生産資材(一般資材) 割當申請 三六件
- 自動車用石油製品 割當申請 八件
- 土木機械用同 九件
- 特配申請

(二)資材の割當並びに配分件數

割當官廳	割當件數	主要割當資材名並びに數量	配分件數	配分先	
建設省	一般資材關係 二六二件	セメント 木材 一般庄延鋼材 鐵鋼二次製品 鑄鐵管	七二九噸 五、〇五〇石 四一噸二五〇 九噸八六〇 二〇四噸	二四三	復興局内各課 (住宅課を除く)
	石油製品關係 二九八件	揮發油 重油その他	二八、六一三立 六、八四三立	三二二	土木、上水、下水、給水 會計課、東部復興事務所
		セメント	二九噸		

厚生省	一八九件	木材 揮發油	二七二石 四、六五二立 二、六〇〇立	三四〇	上水、下水、給水、保健各課
縣建設部	一二七件	セメント 木材 板硝子	一九一噸 一三、五〇〇立 一六、四八〇平方尺	一二七	土木、住宅、學務課
文部省		揮發油	一五、四〇〇立		
運輸省					

十、建設省貸付機械について

建設事業促進のため市の借用機械は左の通りである

品名	數量	使用	課名	使用目的
輸入自動車	二臺	東部復興事務所	下水課、給水課、會計課、各一臺	區劃整理事業 街路事業
同トリーラ	一臺			
國產貨物自動車	四臺	東部復興事務所	下水課、給水課、會計課、各一臺	街路、下水道、給水工事、土木事業
六頓糧座機	一臺			
九疋軌條	一式	同	同	同

十一、財産の登記について

區分	所有權取得	所有權移轉	所有權保存	分割及合併	變更、更正 其他	摘要
土地	〇	四	一	一	三	八
建物	一	一	一	一	一	一

十二、土地評價について

區分件數摘要
本市 件數摘要
官廳の照會に基づくもの
計 四三七
三三
四三
道路敷市事業用地市有土地等

十三、土地及地上物件調査について

土地一般價格の真相把握のため登記價格及び市中の賣買價格實例調査 六五〇件
本市事業用地上の地上物件、毛上補償、離作補償調査 二三五件

十四、不動産の買収、拂下、貸借について

區分	買件數	收拂下	貸渡借入	摘要
土地	一	一	一	一七〇
建物	一	一	一	一七〇

十五、土地評價委員會について

本市土地評價規程による委員會開催せるもの 開會回數 二回 附議案 三七件

十六、市有財産管理について

種別	土地		建物		物		摘要
	貸付坪數	使用料納入額	貸付坪數	使用料納入額	契約人員	未納額なし	
基本財産	六、七六九一	三四、三四一八五	一五四	!	!	!	!

普通財産	二、一九三三	八、〇六〇九	四	四、六七四三	八〇、九九六六	三	未納額なし
------	--------	--------	---	--------	---------	---	-------

十七、舊軍用地処理について
 舊軍用地調査及び利用計畫等の主なるもの

種別	摘要
舊軍用地、建物實地調査	第五師團司令部外六三ヶ所土地一、七六八、二七〇坪四七建物六、五八二坪四六の現況調査
舊軍用地耕作調査	元東練兵場外一二ヶ所
舊軍用地評価	元第五師團司令部外二十六ヶ所
舊軍用地建物現況及利用計畫調査調製	元第五師團司令部外六十三ヶ所
舊軍用地建物現況及利用計畫圖調製	同 右
縣農地委員會決定の農地移管舊軍用地現況圖並利用計畫圖調製	元東練兵場外六ヶ所
市外舊軍用地現況圖調製	元原村演習場外三ヶ所

十八、字圖調製について

本市の字圖は震災により焼失し市の事務並びに復興事業推進に支障少からず又一般市民も不便を感ずること痛切なるに
 より昭和二十三年七月一日より區劃整理地區外の字圖調製を開始し稅務署に原圖のあるものは牛田町外四十ヶ町二五三
 枚を前年度内に淨書を完了したが、原圖のないものは實測して調製する爲本年四月一日より土地調査の資料として民間
 字圖所有者を調査しこの原圖の淨書及び土地台張の書抜きを開始したその進捗狀況は左記の通りである

種別	十月末現在	摘要
民間字圖所有者調査古田町外三ヶ町二三一枚	淨書 一七八枚	淨書中五三枚
同上調査未済のもの江波町外六ヶ町	—	—
土地台帳書抜矢賀町外四ヶ町	—	—
同上未済のもの古田町外六ヶ町	八一枚	—

復興局 東部復興事務所

一、窓口事務

土地所有届	二〇〇件
團地合軍願	三〇〇件
共有願	四三件
地積査定申請願	一〇件
借地権解消届	八五件
墓 地 届	八、六二〇件
歿 願 書	二〇〇件
建築許可申請書	四、〇〇五件
土地所有權並借地權 に關する照會	七〇件
同 回 答	二、〇〇〇件

二、土地賣買斡旋について

斡 旋	六件
-----	----

三、換地カード調製

四五箇町調製完了（二〇五箇町の内）

四、權利者名簿異動調

土地所有者名
 借地権者名
 低當權者名
 其 他
 異 動

七、九〇〇名
 六、〇〇〇名
 六〇〇名
 一、〇〇〇名
 二、五〇〇名

五、登記について

所有 權取得
 登記 異動調

五〇〇件
 三、三九二件

庚午土地區劃整理換地登記

六、假換地指定通知について

第三回假換地豫定地
 第四回同
 第五回同
 第六回同
 第七回同
 第八回同

一、二五九件
 二一九件
 五二二件
 一、四六九件
 三〇四件
 六四四件

七、換地豫定地指定使用開始通知について

第一回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

二五、〇三五坪(四一〇筆)五〇ブロック中三七ブロック完了

第二回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

二六、六九八坪(三五〇筆)一一四ブロック中二九ブロック完了

第三回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

二七四坪(二筆)七〇ブロック中一ブロック完了

第四回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

五三五坪(四筆)一八ブロック中二ブロック完了

第五回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

一九、一六八坪(一五五筆)三九ブロック中一七ブロック完了

第六回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

八、五八五坪(六〇筆)八五ブロック中一二ブロック完了

第七回假換地豫定地中使用開始通知完了せるもの

二、四八六坪(二筆)四〇ブロック中二ブロック完了

八、私有地買収について

換地減歩充當用地

九二四坪二五

中央卸賣市場敷地充當用地

三、二二三坪八一

九、國有財産について

物納財産拂下

六五二坪四五

十、建物其他移轉補償について

種別	有償	無償	計	摘	要
家屋移轉	八〇				
工作物移轉	三〇				
墓地移轉	一				
				八〇	
				三〇	
				一	

十一、土地區劃整理委員會

- 委員 數 三〇名
 - 委員 會 招 集
 - 本委員會招集
 - 特別委員會招集
 - 全員協議會招集
 - 委員會協議事項
- 土地所有權者 二〇名
- 借地權者 一〇名

- (1) 第三回假換地豫定地指定 (其の四) 第三回未指定地補充換地指定及既指定地變更 第四回特別換地豫定地指定 (廣島專賣局)
- (2) 第三回假換地豫定地指定 (其の五) 第三回未指定地補充換地指定及既指定地變更 第五回特別換地豫定地指定 (專賣局及舊電信隊)
- (3) 第三回假換地豫定地指定 (其の六) 第四回未指定地補充換地指定及既指定地變更
- (4) 第四回假換地豫定地指定 第五回未指定地補充換地指定及既指定地變更
- (5) 第六回假換地豫定地指定 第七回未指定地補充換地指定及既指定地變更
- (6) 第七回假換地豫定地指定 第八回未指定地補充換地指定及既指定地變更

十二、告示其他

- (7) 第八回假換地豫定地指定 第九回未指定地補充換地指定及既指定地變更
- 告 示 七 件
- 新 聞 公 告 七 件
- ラヂオ告知 七 件

十三、戰災復興土地區劃整理事業について

- (一) 施行面積について
 - 事業施行面積 二、三七四、〇〇〇坪
 - 第一次修正面積 二、〇〇〇、〇〇〇坪
 - 第二次修正面積 一、七五六、〇〇〇坪
- (二) 測量について

種別	坪	數	出 來	高	摘	要
丈量測量		11E、000坪		八%	現在迄出來高累計一、九六〇、〇〇〇坪	
現形測量					第二次修正面積に對する一〇〇%	
確定測量		四八、三〇坪		二七、八%	同 四九%	

(三) 換地について
換地發表面積

種別	面積	摘	要
區劃整理委員會 決定年月日	面	積	摘

第三回假換地豫定地指定發表面積其の四
同 其の五
同 其の六
第四回五回假換地豫定地指定發表面積
第六回 同
第七回 同

二〇五、六二四
九六、五九四
一四三、三〇〇
一〇八、〇〇〇
一〇、七〇八
二四、〇九六
七六三、三三四

(四)工事について
設計に關するもの

種別 區劃整理に關するもの 街路事業に關するもの 摘 要

設計 計 三〇 九

(五)實施に關するもの

區分	件數	工事	額	内	譯
區劃整理	三〇	工	五、七〇、七三圓	直營	
街路	一八	事	二、七三、〇〇五	直營	
		額	二九、〇〇〇	請負	

十四、失業對策應急公共事業について

事業内容左の通り

罹災地等整地清掃事業
整地清掃面積
残土處分
使用人員
工事箇所
工事費

三一、五六七面坪
四、四六〇立米
二三、五二〇人
一四ヶ所
四、一六八、一五八圓

警察 局

一、沿革

廣島市警察は昭和二十三年三月七日警察法に基き警察局の下に東、西、宇品の三警察署を以て組織し自治体警察として發足した當時警察局は市役所廳舎の一部で執務していたが本年四月から國泰寺町元公會堂跡に延坪一六三坪余の木造二階建の本館を新築し七月一日新廳舎に移轉した
東警察署は目下市内下柳町元農工銀行跡で執務中であるが本年五月から稻荷町電停前に廳舎本館を新築中で近く留置場建築工事に着手し明春は新廳舎に移轉の豫定である

二、廣島市警察職員定(實)員調

昭和二十四、七、一現在

局署別	定員		警 長	警 視	警 部	警 補	巡 査 長	巡 査	小 計	女 警 主 事 記 手 員	技 術 業 員	現 業 員	小 計	合 計
	職 階	及 實 階												
警察局	一	一	一	四	五	一	一	一	一	一	一	一	一	一
東警察署	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
西警察署	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
宇品警察署	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合 計	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

三、派出所(駐在所)別戸數人口等調

昭和二四、六、三〇現在

東 警 察 署

派出所名	戸 數	人 口	巡査定員	巡査一人當受持戸數	全上受持人口
驛前警部補派出所	一、二二	四、一〇〇	一八	六三	三三三
荒神巡查同	九六六	四、三六七	五	一九七	八七五
青崎巡查部長同	一、九三三	八、九三九	六	三二一	一、四八九
大洲巡查同	一、〇三四	四、七三三	六	一七〇	七七八
東雲巡查部長同	九三〇	四、四二二	五	一八六	八八四
南段原巡查同	一、三九九	六、三九三	六	二二六	一、〇六五
段原東巡查部長同	一、七三三	六、九三〇	六	二八七	一、五五五
比治山巡查同	九八八	八、八二八	五	一九七	一、七六五
尾長巡查部長同	一、四八八	七、五〇八	六	二四八	一、三五一
愛宕巡查同	七三四	三、二二三	六	一三三	五三七
彌生巡查部長同	七九六	二、八一六	七	一一三	四〇二
寶町巡查同	一、〇、一、〇、二	四、〇七八	七	二〇四	四〇二
下流川巡查部長同	一、三三八	五、〇七五	五	一八九	八一五
轅町巡查同	五二六	二、二六一	七	一〇三	七三三
白島巡查部長同	九七七	三、八九三	六	一六三	四三二
牛田巡查同	二、一七五	八、二五三	六	一六三	六四八
本浦巡查註在所	五九一	二、九〇〇	一	五九一	一、三三五
淵崎同	四六九	二、四六五	一	四六九	二、九〇〇
合 計	二〇、一八九	九一、二八二	一〇七	一八八	八五三

西 警 察 署

五、經濟事犯送廳件數調

物 資 別	件 數	送 廳 件 數			計
		警 察 局	東 警 察 署	西 警 察 署	
主 食	1				1
副 食	1				1
加 工 水 產	1				1
蔬 菜	1				1
織 維	1				1
皮 草	1				1
石 灰	1				1
石 油	1				1
建 材	1				1
建 築 資 料	1				1
鮮 魚	1				1
薪 炭	1				1
其 他	1				1
合 計	10	6	4	0	10

六、月別死傷及性別交通事故調

月 別	區 分	件 數	死 傷 別			計	性 別		計
			死 者	重 傷	輕 傷		男	女	
昭和三三	三	1	1	0	0	1	0	1	
昭和三二	四	2	1	1	0	2	0	2	
昭和三一	五	3	1	1	1	3	0	3	
昭和三十	六	4	1	1	2	4	0	4	
昭和廿九	七	5	1	1	3	5	0	5	
昭和廿八	八	6	1	1	4	6	0	6	
昭和廿七	九	7	1	1	5	7	0	7	
昭和廿六	〇	8	1	1	6	8	0	8	
昭和廿五	一	9	1	1	7	9	0	9	
昭和廿四	二	10	1	1	8	10	0	10	
昭和廿三	三	11	1	1	9	11	0	11	
昭和廿二	四	12	1	1	10	12	0	12	
昭和廿一	五	13	1	1	11	13	0	13	
昭和廿〇	六	14	1	1	12	14	0	14	
昭和十九	七	15	1	1	13	15	0	15	
昭和十八	八	16	1	1	14	16	0	16	
昭和十七	九	17	1	1	15	17	0	17	
昭和十六	〇	18	1	1	16	18	0	18	
昭和十五	一	19	1	1	17	19	0	19	
昭和十四	二	20	1	1	18	20	0	20	
昭和十三	三	21	1	1	19	21	0	21	
昭和十二	四	22	1	1	20	22	0	22	
昭和十一	五	23	1	1	21	23	0	23	
昭和十	六	24	1	1	22	24	0	24	
昭和九	七	25	1	1	23	25	0	25	
昭和八	八	26	1	1	24	26	0	26	
昭和七	九	27	1	1	25	27	0	27	
昭和六	〇	28	1	1	26	28	0	28	
昭和五	一	29	1	1	27	29	0	29	
昭和四	二	30	1	1	28	30	0	30	
昭和三	三	31	1	1	29	31	0	31	
昭和二	四	32	1	1	30	32	0	32	
昭和	五	33	1	1	31	33	0	33	
合 計	六	34	1	1	32	34	0	34	

消防局

一、主要行事

(一) 消防出初式

(次の通り消防出初式を舉行した)

(イ) 日 時 昭和二十四年一月四日

(ロ) 場 所 市民グラウンド

(ハ) 参加部隊 消防局(署)並消防團

(ニ) 春季火災豫防運動 廣島市消防局(署) 廣島市消防團

(イ) 日 時 自昭和二十四年四月十八日 至昭和二十四年四月二十四日

(ロ) 實施範圍 全 國

(三) 秋季火災豫防運動 廣島市消防局(署) 廣島市消防團

(イ) 日 時 自昭和二十四年十月十七日 至昭和二十四年十月二十三日

(ロ) 實施範圍 廣島市一圓

二、沿革

(一) 昭和十七年十二月二十六日勅令第八五二號により特設消防署規定の一部が改正せられ廣島市に官設消防署を設置することとなり、昭和十八年一月十五日を以て東西兩消防署を開設したが昭和二十一年三月二十日行政整理の實施によつて兩署を廢し新に廣島消防署を設置した。

(二) 昭和二十二年十二月二十三日法律第二五號を以て消防組織法が公布せられその制度が自治体に移譲せられることとなり

昭和二十三年三月七日を以て廣島消防署を廢し新に廣島市消防局並に廣島市消防署を設置發足した。

(三) 廳舎の位置は元西消防署は廣島市大手町八丁目、元東消防署は廣島市八丁堀福屋舊館内にそれぞれ設置されておつたが昭和二十年八月六日の戦災に因つて燒失し西消防署は廣島市役所の一部に東消防署は日本製鋼所西かに工場場の一部において執務中兩署の併合により廳舎を元西消防署の跡地に新築計畫し工費四十萬圓を以て昭和二十一年六月一日起工七月二十九日竣工八月一日移轉開設した。

(四) 出張所は戦災直前元西消防署は宇品、皆實、吉島、中島、江波、舟入、十日市、三篠、觀音、南觀音、巳斐、草津、の十二ヶ所元東消防署は白島、下流川、段原、日の出、京橋、仁保、矢賀の六ヶ所であつたが昭和二十一年三月二十日訓令を以て出張所の位置を西かに屋、出汐、仁保、白島、矢賀、宇品、江波、南觀音、巳斐、草津、三篠の十一ヶ所と定められその後出汐出張所は昭和二十一年十二月二十日縣告示第三六三號を以て震出張所と改稱し廣島縣廳敷地内に開設した。西かに屋出張所は段原大畑町に工費三十五萬圓を以て昭和二十二年七月中旬より工事に着手十月二日竣工同年十月二十八日縣告示第一七五號を以て的場出張所と改稱開設した。

三、組織

局(署)及出張所名	消防長	配置		人員		その他職員	計
		消防司令	消防司令補	士長	消防士		
局(署)(内勤)	1	1	3	6	7	7	45
外勤	1	1	3	6	7	7	45
本署	1	1	3	6	7	7	45
仁保出張所	1	1	3	6	7	7	45
的場同	1	1	3	6	7	7	45
霞同	1	1	3	6	7	7	45
計	1	1	3	6	7	7	45

宇品同
江波同
南觀音同
己斐同
草津同
三篠同
似島同

四、火災發生件數

月別火災發生件數及損害額

月別	件數	損害額	備考
昭和二十三年十一月	五	五、四三、二〇〇	火災 三件
同 十二月	四	一、一九、八〇〇	火災 九件
昭和二十四年一月	一三	一、五〇、〇〇〇	火災 六件
同 二月	一一	一、四三、五〇〇	火災 五件
同 三月	一〇	一〇、一六、三〇〇	火災 五件
同 四月	七	五、五三、一〇〇	火災 五件
同 五月	八	一〇、三六、六〇〇	火災 五件
同 六月	七	一、六〇、四〇〇	火災 二件
同 七月	九	六、〇六、三〇〇	火災 四件
同 八月	三	五〇〇	小火 三件
同 九月	四	一〇五、六〇〇	小火 四件
同 十月	一三	一、六五九、八〇〇	火災 三件
計	一〇九	三五九、一〇二、一〇〇	火災 四七件 小火 五件
			山林 二件 自動車 一件 船舶 一件

五、建築物認許可について

月別	區分	類別	計	小計
昭和二十三年十一月	六〇坪以上	住宅	七	九
	六〇坪以下	住宅	一〇三	三三九
		非住宅	二六	
十二月	六〇坪以上	住宅	二	一三
	六〇坪以下	住宅	一一	二五
		非住宅	一六	
昭和二十四年一月	六〇坪以上	住宅	一	四
	六〇坪以下	住宅	三	二〇
		非住宅	一五	
二月	六〇坪以上	住宅	二	一〇
	六〇坪以下	住宅	七	二九
		非住宅	二	
計			一〇九	三五九
				山林 二件 自動車 一件 船舶 一件

合 計	十 月				九 月				八 月				七 月			
	六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下		六〇坪以上	
非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	
一、二八	二、四七	九二	一九	六五	一五	一	一一〇	三三	一三	三	一三	一〇三	六	〇	九	
三、六九	一一	二五八	一六	三三三	一六	三三六	六	二八四	九							
却下九 三、八〇〇	却下二 二、七四															

清

一三五

六 月	五 月				四 月				三 月				
	六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下		六〇坪以上		六〇坪以下
非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅	非住宅	住宅
一五	二〇	六	〇	五〇	二五四	五	二	八六	二六三	六	二	一三六	三三九
三〇七	六			四〇四	七			三四九	八			四六五	七
三三				却下三 四一一				三五七				却下一 四七三	

清

一三四

六、廣島市危険物取締條例に基く許可認可について

月別	二十三年十一月		二十三年十二月		二十四年一月		二十四年二月		二十四年三月		二十四年四月		二十四年五月		合計
	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	
同 六月	貯藏所 映寫室	六 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	六 一
同 七月	貯藏所 映寫室	五 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	貯藏所 映寫室	一 一	三 六
同 八月	貯藏所 映寫室	三 二	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	三 六
同 九月	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	貯藏所 映寫室	二 一	三 六
同 十月	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	三 六
但し 自昭和二十三年十一月一日 至昭和二十四年十月三十一日	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	貯藏所	一	三 六
月別	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	許可件数	認可件数	合計
	六 一	一 一	五 一	一 一	三 二	二 一	三 二	二 一	三 二	二 一	三 二	二 一	三 二	二 一	三 六

右地方自治法第二百三十四條第三項に依り報告致します

昭和二十五年三月 十五日提出

廣島市長 濱 井 信 三

基本財産之部

(昭和二十四年十月末現在)

現金及有價證券

種別 現金 有價證券 計

普通預金

六、五七五元

六、五七五元

廣島市財産表

市立高等小學校基本財産

一〇、〇〇〇元

一〇、〇〇〇元

市立高等小學校基本財産

一〇、〇〇〇元

一〇、〇〇〇元

市立高等小學校基本財産

一〇、〇〇〇元

一〇、〇〇〇元

土地

普通預金 現金 有價證券 計

六、五七五元 一〇、〇〇〇元 一〇、〇〇〇元 二六、五七五元

昭和二十四年十月末日現在
 一、現金及有價證券
 普通基本財産
 教育基本財産
 衛生基本財産
 公立尋常小學校基本財産
 救助基本財産
 地
 普通基本財産
 字品町宅地
 筆數
 面積
 六七八九〇

基本財産之部

(昭和二十四年十月末日現在)

一、現金及有價證券

種別	現	金	有價證券	計
普通基本財産	六、八五七五九			六、八五七五九
教育基本財産	一、二七七二七			一、二七七二七
衛生基本財産	二、二五五五六			二、二五五五六
公立尋常小學校基本財産	一〇、四四三六〇			一〇、四四三六〇
救助基本財産	一七、六三三七八			一七、六三三七八

二、土地

目的所在種別筆數面積	積
普通基本財産	六七八九〇

種別	所在地	種別	棟數	面積	積
同	仁保町	山	一		50,610,000
普通基本財産	矢賀町	山林	一		71,000
同	草津南町	同	五		1,550,000
救助基本財産	段原東浦町	宅地	五		8,337,500
三、建物					
所	在	種別	棟數	面積	積
仁保町		巡查駐在所建物 (木造平家建)	一棟		30,900
同		(同)	一		1,450
古田町		(同)	一		1,000

普通財産之部

(昭和二十四年十月末日現在)

一、現金及有價證券

種別	現金	有價證券	計
公園改良資金積立金	13,605,370		13,605,370
博覽會共進會開催資金積立金	8,722,600		8,722,600
淺野圖書館資金	50,000,000		50,000,000
獎學資金	30,324,010	公債額面 30,000,000	30,324,010
公用地費	1,650,380,500		1,650,380,500
公會堂改築資金	113,410,160		113,410,160
出資金		有價證券 1,137,000,000	1,137,000,000
罹災救助基金	4,387,840	公債額面 33,100,000	76,487,840

二、土地及建物

種別	所在	土地面積	建物面積	摘要
市廳舍	國泰寺町	二、四〇九〇 <small>坪</small>	三、三四七七	
同 附 屬 建 物	同		六七〇	車庫
公 舍	舟入川口 外一ヶ所町	一、三三七〇	六七〇	
出 張 所	皆外二ヶ所町		八二五〇	
警 察 局 廳 舍	國泰寺町	一、〇〇〇〇〇	七八〇	
舊御便殿附屬建物	比治山公園		一〇〇〇〇	
元 公 會 堂 跡	國泰寺町	一、〇九〇〇〇		
山 陽 文 德 殿	比治山公園		八〇〇七五	
元 出 張 所 跡	已斐町	二〇〇〇		三九六〇〇建物坪數已斐町ノ分
元 職 業 紹 介 所 跡	千田町三丁目	三、八〇〇〇		

宅 地	宇品 外十八ヶ所町	二、四八二〇		
畑	比治山町	五〇〇〇		
同	佐伯郡觀音村	二、二四九〇〇〇		
原 野	牛外一ヶ所町	三、四六〇〇〇		
山 林	牛外二ヶ所町	六、〇九〇〇〇〇		
雜 種 地	大手町七丁目 外四ヶ所	一八〇九六		
官 用 地	翠外一ヶ所町	一九八二〇		
牛 田 小 學 校	牛田町	四、一五八〇〇	延	六九一五五〇
荒 神 小 學 校	西蟹屋町	二、七五二〇〇〇	同	九二〇〇五〇
尾 長 小 學 校	尾長町	三、一五八八〇	同	五三五四〇〇
矢 賀 小 學 校	矢賀町	六、九四〇〇〇	同	二二四〇〇〇
青 崎 小 學 校	仁保町	三〇〇 六六〇	同	一、一三五七五〇

元竹屋小學校敷地	寶田中町	四、三八五〇〇			
袋町小學校	袋町	二、四六〇〇〇	同	六五八〇〇〇	
織町小學校	織町	三、五八二〇〇	同	七六六二五〇	
白島小學校	東白島町	二、六一三〇〇	同	六〇六〇〇〇	
似島小學校	似島町	一七二〇〇	同	二九五〇〇〇	
元宇品小學校	元宇品町	七九〇〇〇	同	二二九七五〇	
宇品小學校	宇品町	四、一一〇〇〇	同	一、八一七三〇〇	
大河小學校	旭町	四、〇〇四三〇〇	同	一、一〇九二五〇	
仁保小學校	東雲町	四、四一三八〇	同	一、二八五〇〇〇	
皆實小學校	皆實町一丁目	三、八三三〇〇〇	同	八四七二五〇	
比治山小學校	東雲町	四、三三〇〇〇	同	一、七三五〇〇〇	
段原小學校	段原大畑町	三、四四九二〇	延	六八八〇〇〇	

元大手町小學校敷地	大手町八丁目	二、四〇一三〇〇			
千田小學校	東千田町	三、一〇九〇〇〇	延	五五三〇〇〇	
中島小學校	水主町	三、一六二〇七〇	同	四〇三二五〇	
元廣瀬小學校敷地	廣瀬北町	一、六二四〇〇〇			
本川小學校	鍛冶町屋	九五六五〇〇	同	六三六〇〇〇	
元神崎小學校敷地	舟入仲町	二、九九二〇〇〇			
舟入小學校	舟入川口町	三、六九七〇〇〇	同	八六五〇〇〇	
江波小學校	江波町	一、〇〇四〇〇〇	同	七三二〇〇〇	
天滿小學校	西天滿町	三、五七四二七〇	同	六八三七五〇	
南觀音小學校	南觀音町	三、八一九五〇〇			
大芝小學校	大芝町	四、三一九五〇〇	同	九三〇九五〇〇	
三篠小學校	打越町	四、〇九六七〇〇	同	四六四二五〇〇	

已斐小學校	已斐町	三、七三〇〇〇	同	九、五三三〇〇
古田小學校	古田町	一、一七五〇〇	同	四、六〇二五〇
草津小學校	草津東町	三、五九四〇〇	同	一、一八二〇〇
楠那小學校	仁保町	一、二二〇〇〇	同	五、六〇〇〇〇
觀音小學校	南觀音町	九、二八一〇〇	同	五、八七六〇〇
段原中學校	段原山崎町	四、九五〇〇〇	同	八三〇〇〇
觀音中學校	南觀音町	五、八〇〇〇〇	同	一、一五七五〇〇
翠町中學校	翠町	五、四八四〇〇	同	一、一七三〇〇〇
轅町中學校	上柳町			九三二九〇
青崎中學校	仁保町			二七九三〇
中廣中學校	中廣町	四、七二一五〇		三、八三三〇〇
庚午中學校	庚午町	九、六三三三〇		

學校豫定敷地	東觀音町一丁目 西觀音町二丁目	三、四七七〇〇		
元福島小學校敷地	福島町	二、〇〇〇		
基町高等學校	基町		延	七、六二五〇〇
舟入高等學校	舟入川口町	六、四五〇〇〇	延	一、五三四三〇〇
千田高等學校	千田町三丁目		同	一、八六三〇〇
市立工業專門學校	東雲町 仁保町	九、六五七〇〇	同	一、六六三三〇
教員住宅	似島町			一、八三三〇〇
淺野圖書館	小町	六、九六〇〇〇		二、四二七五〇
中央庭球場	基町	三、三四五〇〇〇		一、八〇〇〇
中央卸賣市場	水主町	四、二三八六〇		二、一七六五〇〇
稅關支署官舎	宇品町		延	八、三五〇〇〇
元公設市場敷地	松外原ヶ所町	二、九二一〇〇		

元代用公設市場敷地	北榎町	107,180	
同	新市町	14,360	
共同荷揚場上屋	宇品町	157,950	
屠	福島町	7,350	
家畜市場	同	58,893	
工業指導所	同	86,000	
元健康指導所敷地	大手町八丁目	18,700	
船入病院	船入幸町	5,260,000	1,311,300
元花柳病診療所敷地	河原町	25,200	
塵芥假溜場	打越町	37,000	
公共便所	千田十一ヶ所 外十一ヶ所	16,000	184,666
火葬場	中島三ヶ所 外三ヶ所	2,971,950	261,500

墓	尾長外九十六箇町	30,283,000	
宇品郵便局廳舎	宇品町	819,000	
元隔離病院敷地	仁保町	549,000	
市營住宅	基外十八箇町	1,726,000	25,399,203
厚生併用住宅	市二〇ヶ所内		36,000
東公益質屋	稻荷町	7,800	延
西公益質屋	天満町	87,570	同
店舖住宅	宇外四箇町	550,500	550,500
母子寮	基町	605,500	
保養院	宇品町	1,920,000	
光の園	基町	1,860,000	
厚生寮	同	1,300,000	

電車切符賣場

東隣保館	尾長町	八八五〇〇	
西隣保館	福島町	四四三五〇	
西診療所	福島町	一五七五〇	
保育所	已斐上町 外六ヶ所	一九九四五〇	
貯金支局	千田町一丁目	一、二五三〇〇	延 一、七四三三〇
同 附屬建物	同	二七二〇〇	
同 官舎	翠町	一〇四三九〇	延 四四五九〇
同	宇品町	九八五〇	同 五五七四〇
元己斐公會堂敷地	己斐町	一一〇〇〇	
遞信局應舎	基町		延 二、三〇一八〇
尾長地下道排水所	大洲町		二三〇〇
水防倉庫	舟入川口町	九〇〇〇	

養蠶記念碑	草津南町	五〇〇〇	
公道園	大外一三箇町	一八、八七三三〇	
廢道敷	鷹外五箇町	五〇三〇	
棧橋	宇品町	五四四〇〇〇	一三三三〇
抽水所	外旭一箇町	七九四五〇	五三七〇五〇
灌漑所	段外七箇町	二六二七〇	七六〇〇〇
種守家	旭外二箇町	一九〇〇〇	
同 附屬地	南觀音町	一〇五〇〇〇	
樋門敷地	旭町	三八〇〇〇	
下水道敷地	段外九箇町 外四十九箇町	一五、〇九五〇〇	
貯水地	矢外三箇町	一、三八〇〇〇〇	
同 堤塘敷	牛田町	九六〇〇〇	

同 附 屬 地	古 田 町	五〇〇〇		
瀧 溜 池	南 千 田 町	八、九〇九四〇		
下 水 道 材 料 置 場	平 野 町	二九八三〇		
物 置 場	吉 島 本 町	四、六〇〇〇〇		
市 營 工 業 港 造 成 事 務 所	草 津 濱 町		二二〇〇〇	
水 道 廳 舍 用 地	上 流 川 町	七八〇		
水 道 基 町 分 室 用 地	基 町	七五二六〇		
水 道 用 地	仁 保 町	二、七三三〇〇		
同	上 柳 町	一四一九〇		
倉 庫 及 工 員 詰 所	國 泰 寺 町		八三〇〇〇	
淨 水 場	牛 田 町	九、八四七三〇	四一七六六	
調 整 場	己 斐 町	三四五〇〇	四一九〇	
			延	

取 水 場	安 佐 郡 祇 園 町	一、八六九〇〇〇	同	二〇〇四六五
同	安 藝 郡 戶 坂 村	四六三〇〇〇		
送 水 唧 筒 所	比 治 山 本 町	三八九二〇〇		
工 事 係 員 詰 所	基 町			二二〇〇〇
工 員 詰 所	同			二二〇〇〇
公 舍	同			二二〇〇〇
水 壓 試 驗 場	同			五〇〇〇〇
材 料 倉 庫	同			七〇〇〇〇
量 水 器 試 驗 室	同			二〇〇〇〇
備 品 倉 庫	同			一〇三、七五〇
油 庫	同			一一〇〇〇
東 部 復 興 事 務 所	同			一六五五〇〇

同 附屬建物(車庫)

同

四六三〇

三、工 作 物

所 在 種 別	種 別	數 量
比 治 山 公 園	舊御便殿鳥居	一 基
同	同 石燈籠	一 對
同	小 鳥 舍 (鐵骨金鐵網張)	一 基
比 治 山 本 町	同 防火水道揚水唧筒	一 臺
比 治 山 公 園	皇太子殿下御展望所御趾記念碑	一 基
字 品 町	千田廟社鳥居	二 基
同	同 掲示場	一 基
同	同 狛犬	一 對
同	同 石燈籠	四 對
同	同 由來書標石	一 基

淨 牛
田
水
町
場

瀘過池	五池
配水池及附屬施設	五池
送取水管	二、二六四米
油送鐵管	一七七米
配電線	一、九八八米
鐵塔	一〇基
油槽	二箇
取水唧筒	四臺
電動送水唧筒	七臺
內燃機動送水唧筒	一臺
排水唧筒	二臺
油送唧筒附屬共	一臺

宇
品
町
外一箇所抽水所

鹽素滅菌機	五臺
內燃機發動電機	一臺
起重機	三基
量水器 (ベンチュリー式)	二箇
遞降變壓器	一二基
瀘過砂洗滌裝置	一式
配電盤	五臺
電動機付抽水ポンプ	二七台
同補助ポンプ	二〇台
瓦斯機開	三台
受配電施設	一二式
變壓器	三三台

空 鞆 町 外四箇所灌溉所		己斐町調整場		比治山公園	
ポンプ附屬品	電動機付揚水ポンプ	同補助ポンプ	受配電施設	變壓器	ポンプ附屬品
二二式	七台	五台	五式	四台	五式
				調整池	電動送水唧筒
				配電設備	配電設備
					量水器(ミンチユリ式四〇〇耗)
					水道設備
					電動送水唧筒
					二臺
					一式

比治山本町 送水唧筒所		安佐郡祇園町 取水場	
配電盤	配電設備	唧筒附屬鐵管	制水瓣
一臺	一式	一、二二二米	二箇
			送水管
			取水井
			取水井
			接合井
			取水管
			取水唧筒
			排水唧筒
			配電機盤
			一臺
			一臺
			四臺
			四九七米
			延長
			六五九米
			延長
			一五六米
			(二條)

四、備品	市内各所		種目	數	數	量
	水管橋	配水管				
自半田町淨水場 至安佐郡祇園町取水場		送水管				一箇
		送電線				延長 二、五五〇米
市内各所		配水管				延長 二、四六〇米
		水管橋				延長 三七八、五七二米
配屬區分						
一般會計			機共ノ他	三〇、九六六		一四六、九八
特別會計	同			一、三三七		一四、九六六
計				三三、三三三		一六一、九〇四

右地方自治法第二百三十四條三項により報告致します

昭和二十五年三月十五日提出

廣島市長 濱井 信三

廣島市各階級市價表

天満町外七ヶ町財産表

- 一、金 參千貳百拾七圓六拾六錢
- 二、宅地 七百四拾坪

積立金 壹筆
(昭和二十四年十月末日現在)

元宇品町財産表

- 一、金 壹千五圓五拾參錢
- 二、宅地 貳百九拾九坪
- 三、山林 六反壹畝拾六步
- 四、原野 壹步
- 五、墓地 壹畝拾壹步
- 六、雜種地 壹畝參步

積立金 五筆
積立金 四筆
積立金 壹筆
(昭和二十四年十月末日現在)

江波町財産表

- 一、金 貳拾八圓五拾壹錢
- 二、宅地 百參拾貳坪八合七勺

積立金 參筆
(昭和二十四年十月末日現在)

大手町七丁目外五ヶ町財産表

- 一、金 五百四拾七圓五拾壹錢
- 二、學校用地 參百六拾九坪壹合四勺

積立金 貳筆
(昭和二十四年十月末日現在)

田中町外四ヶ町財産表

- 一、金 參千貳百七拾參圓八拾壹錢

積立金 壹筆
(昭和二十四年十月末日現在)

小町財產表

一、金壹百參拾九圓參拾九錢

積立金 (昭和二十四年十月末日現在)

寺町財產表

一、金貳拾參圓四拾貳錢

積立金 (昭和二十四年十月末日現在)

仁保町向洋財產表

一、宅地四百四拾六坪八合五勺
 二、畑壹步
 三、山林四反四畝拾壹步
 四、雜種地七畝拾七步
 五、墓地貳反貳畝貳步
 六、溜池壹反六畝貳拾五步
 七、堀井壹畝貳拾七步

八 貳 六 五 拾 貳 拾 六 七 六
 筆 筆 筆 筆 筆 筆 筆 筆 筆 筆
 (昭和二十四年十月末日現在)

古田町財產表

一、金貳圓參拾參錢
 二、宅地百五拾七坪
 三、山林貳反壹畝六步
 四、火葬場拾步

積立金 貳 參 壹
 筆 筆 筆
 (昭和二十四年十月末日現在)

右報告致します

昭和二十五年三月二十五日提出

廣島市長 濱井信三

